

平成20年11月27日

平成20年度第3回薬事・食品衛生審議会
医薬品等安全対策部会
議事次第

< 審議事項 >

- 1 一般用医薬品の区分について

< 報告事項 >

- 2 医薬品等の市販後安全対策について
 - (1) 医薬品等の使用上の注意の改訂について
- 3 医薬品等の副作用等報告の状況について
- 4 医薬品の感染症定期報告の状況について
- 5 一般用医薬品の市販後調査結果等について
- 6 その他
 - (1) 市販直後安全性情報収集事業結果（タルセバ錠、コンサータ錠）について
 - (2) 広範囲経口抗菌剤「ガチフロ錠」の販売中止について
 - (3) 2歳未満の乳幼児へのかぜ薬、咳止め薬及び鼻炎用内服薬の使用に対する注意喚起の重ねてのお願いについて
 - (4) 抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の誤投与（過剰投与）防止のための取扱いについて（注意喚起）
 - (5) コメ由来原材料を使用した医薬品等の品質及び安全性確保について
 - (6) 中国産乳由来原材料を使用した医薬品等の品質及び安全性確保について

配布資料一覧

- 資料No. 1-1 平成19年3月30日に告示した一般用医薬品区分リストに追加等を行う成分(案)
- 資料No. 1-2 「使用上の注意」の改訂について
(平成20年9月19日付け薬食安発第00919001号)
- 資料No. 1-3 一般用医薬品の区分リストの変更について
(平成20年10月8日付け薬食安発第1008001号)
- 参考資料No. 1-1 一般用漢方製剤承認基準の制定について
(平成20年9月30日付け薬食審査発第0930001号)
- 参考資料No. 1-2 諮問書(平成18年11月29日付け厚生労働省発薬食第1129044号)
- 資料No. 2 医薬品等の使用上の注意の改訂について
- 資料No. 3-1 薬事法第77条の4の4の規定に基づく薬事・食品衛生審議会への副作用・感染症等報告について
- 資料No. 3-2 国内副作用報告の状況(医療用医薬品)
- 参考資料No. 3 薬効分類表
- 資料No. 3-3 国内副作用報告の状況(一般用医薬品)
- 資料No. 3-4 国内感染症報告の状況
- 資料No. 3-5 外国における新たな措置の報告状況
- 資料No. 3-6 研究報告の報告状況
- 資料No. 4-1 感染症定期報告の状況
- 資料No. 4-2 報告文献別一覧表
- 資料No. 5 一般用医薬品の市販後調査結果等について
- 資料No. 6-1 市販直後安全性情報収集事業報告書について
(1)タルセバ錠
(2)コンサータ錠
- 資料No. 6-2 広範囲経口抗菌剤「ガチフロ錠」の販売中止について
- 資料No. 6-3 2歳未満の乳幼児へのかぜ薬、咳止め薬及び鼻炎用内服薬の使用に対する注意喚起の重ねてのお願いについて
- 資料No. 6-4 抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の誤投与(過剰投与)防止のための取扱いについて(注意喚起)
- 資料No. 6-5 コメ由来原材料を使用した医薬品等の品質及び安全性確保について
- 資料No. 6-6 中国産乳由来原材料を使用した医薬品等の品質及び安全性確保について

平成19年3月30日に告示した一般用医薬品区分リストに追加等を行う成分(案)

1. 一般用医薬品(無機薬品及び有機薬品)のリスク区分

【変更分】

No.	薬効群	投与経路	成分	根拠	分類案
1	制酸・緩下剤	内服	酸化マグネシウム	医療用酸化マグネシウムの添付文書改訂(重大な副作用の追加)	第3類→第2類

2. 一般用医薬品(生薬及び動植物成分)のリスク区分

【追加分】

No.	成分	分類
1	桃の葉	第3類

3. 一般用医薬品(漢方処方製剤)のリスク区分

【追加分】

No.	処方名	区分
1	安中散加茯苓	第2類
2	乙字湯去大黄	第2類
3	三黄散	第2類
4	大柴胡湯去大黄	第2類
5	治頭瘡一方去大黄	第2類

【削除分】

No.	告示名	
1	実脾飲(別名実脾湯)	分消湯の別名となる
2	八味逍遥散	逍遥散の別名となる

【その他】

No.	告示名
1	加味逍遥散合四物湯 → 加味逍遥散加川芎地黄(別名加味逍遥散合四物湯)
2	小青竜湯合麻杏甘石湯 → 小青竜湯加杏仁石膏(別名小青竜湯合麻杏甘石湯)
3	小柴胡湯合半夏厚朴湯(別名柴朴湯) → 柴朴湯
4	桂枝加厚朴杏仁湯(別名桂枝加厚朴杏子湯) → 桂枝加厚朴杏仁湯
5	八味地黄丸(別名八味丸) → 八味地黄丸
6	補気建中湯(別名補気健中湯) → 補気健中湯(別名補気建中湯)



薬食安発第0919001号
平成20年9月19日

日本製薬団体連合会
安全性委員会委員長 殿

厚生労働省医薬食品局安全対策課長

「使用上の注意」の改訂について

医薬品の品質、有効性及び安全性に関する情報の収集、調査、検討等を踏まえ、別紙1～別紙4に掲げる医薬品について、「使用上の注意」の改訂が必要と考えますので、同別紙記載のとおり速やかに必要な措置を講じるよう関係業者に対し周知徹底方お願い申し上げます。

また、平成16年4月1日薬食安発第0401001号安全対策課長通知「独立行政法人医薬品医療機器総合機構設立を踏まえた医薬品の添付文書中の「使用上の注意」の改訂及びその情報提供について」に規定する別紙様式を用いた「使用上の注意」等変更届を貴委員会において取りまとめの上、平成20年10月24日までに独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全部医薬品安全課を窓口として、同部長あて御報告願います。

なお、本通知に基づき改訂を行った添付文書については、安全対策課長通知の趣旨にかんがみ、医療用医薬品についての電子化した添付文書の同部安全性情報課への提出等に御協力をお願いします。

【医薬品名】酸化マグネシウム

【措置内容】以下のように使用上の注意を改めること。

[重要な基本的注意] の項を新たに設け、

「本剤の投与により、高マグネシウム血症があらわれることがあるので、長期投与する場合には定期的に血清マグネシウム濃度を測定するなど特に注意すること。」

を追記し、[副作用] の項に新たに「重大な副作用」として

「高マグネシウム血症：本剤の投与により、高マグネシウム血症があらわれ、呼吸抑制、意識障害、不整脈、心停止に至ることがある。悪心・嘔吐、口渇、血圧低下、徐脈、皮膚潮紅、筋力低下、傾眠等の症状の発現に注意するとともに、血清マグネシウム濃度の測定を行うなど十分な観察を行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。」

を追記する。



薬食安発第 1008001 号
平成 20 年 10 月 8 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局安全対策課長

一般用医薬品の区分リストの変更について

「薬事法第 36 条の 3 第 1 項第 1 号及び第 2 号の規定に基づき厚生労働大臣が指定する第一類医薬品及び第二類医薬品（平成 19 年厚生労働省告示第 69 号）の一部を改正する件について」（平成 20 年厚生労働省告示第 489 号）が平成 20 年 10 月 8 日に告示され、同日に適用されたことに伴い、平成 19 年 3 月 30 日付け薬食安発第 0330007 号安全対策課長通知「一般用医薬品の区分リストについて」の別紙 1（第一類医薬品）、別紙 2（第二類医薬品）及び別紙 3（第三類医薬品）について、下記のとおり変更いたしました。

また、今回の変更に合わせて区分リストを作成いたしましたので、合わせて貴管下関係業者、団体等に対する周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 第一類医薬品について(別紙1)

○表から次のものを削除する。

- ・テルビナフィン
- ・プラノプロフェン

2. 第二類医薬品について(別紙2)

(1) 無機薬品及び有機薬品について

○表から次のものを削除する。

- ・グリセリンモノグアヤコールエーテル
- ・セキサノール

○表に次のものを追加する。

- ・オキシテトラサイクリン
- ・臭化ナトリウム
- ・テトラサイクリン
- ・テルビナフィン
- ・プラノプロフェン
- ・ヘパリンナトリウム
- ・ポリミキシシン B

(2) 生薬及び動植物成分について

○表に次のものを追加する。

- ・カラセンキュウ。ただし、外用剤を除く。
- ・コロハ。ただし、外用剤を除く。
- ・センボウ。ただし、外用剤を除く。
- ・テンジクオウ。ただし、外用剤を除く。
- ・ヤカン。ただし、外用剤を除く。
- ・レンケイ。ただし、外用剤を除く。

3. 第三類医薬品について(別紙3)

(1) 無機薬品及び有機薬品について

○表から次のものを削除する。

- ・シーサップ
- ・セアプローゼ
- ・ヒドロキシコバラミン
- ・ペクチン

○表に次のものを追加する。

- ・吸水軟膏
- ・親水軟膏
- ・単軟膏
- ・ドミフェン臭化物
- ・白色軟膏
- ・マクロゴール軟膏

(2) 生薬及び動植物成分について

○表に次のものを追加する。

- ・カラセンキュウ。ただし、外用剤に限る。
- ・カンテン

- ・コロハ。ただし、外用剤に限る。
- ・センボウ。ただし、外用剤に限る。
- ・ツルボ。ただし、外用剤に限る。
- ・テンジクオウ。ただし、外用剤に限る。
- ・バイカ
- ・ビャクズク
- ・マムシ胆
- ・マムシタンパク分解物
- ・ヤカン。ただし、外用剤に限る。
- ・レンケイ。ただし、外用剤に限る。

別名として記載するもの

- ・アカネコン → センソウの別名
- ・アロエ葉末 → アロエの別名
- ・カイクベン（海狗鞭） → カイクジンの別名
- ・オトギリソウ（弟切草） → ショウレンギョウの別名
- ・カイマ（海馬） → カイバの別名
- ・コウクベン（広狗鞭） → コウクジンの別名
- ・ジュ（地榆） → チュの別名
- ・センゾクダン → ゾクダンの別名
- ・ソウジシ（蒼耳子） → ソウジの別名
- ・タントウシ（淡豆鼓） → ズシの別名
- ・ドクカツ（独活） → ドクカツの別名
- ・ニッケイ（肉桂） → ケイヒの別名
- ・ハゲキニク（巴戟肉） → ハゲキテンの別名
- ・ポビドン → ポリビニルピロリドンの別名
- ・マムシ抽出液 → ハンピの別名
- ・ミロバラン → カシの別名

第一類医薬品

- (1) 薬事法第14条の4第1項第2号に規定する厚生労働大臣が指示する医薬品であって、同号に規定する厚生労働大臣が指示する期間に1年を加えた期間を経過していないもの
- (2) 薬事法第14条第8項第1号に該当するものとして承認され、同法第79条第1項の規定に基づき、製造販売の承認の条件として当該承認を受けた者に対し製造販売後の安全性に関する調査を実施する義務が課せられている医薬品（その製造販売の承認のあった日後調査期間を経過しているものを除く。）と有効成分、分量、用法、用量、効能、効果等が同一性を有すると認められる医薬品であって、調査義務が課せられている医薬品のうち、調査期間に1年を加えた期間を経過していないもの
- (3) 専らねずみ、はえ、蚊、のみその他これらに類する生物の防除のために使用されることが目的とされる医薬品のうち、人の身体に直接使用されることのないもの（毒薬又は劇薬に限る。）
- (4) 下表の「告示名」欄に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤

	告示名	別名等
1	アゼラスチン	塩酸アゼラスチン
2	アデノシン三リン酸	アデノシン三リン酸二ナトリウム
3	アミノフィリン	
4	ケトチフェン	フマル酸ケトチフェン
5	ケトプロフェン。ただし、貼付剤に限る。	
6	ジエチルスチルベストロール	
7	シメチジン	
8	ストリキニーネ	硝酸ストリキニーネ
9	チキジウム	臭化チキジウム
10	テオフィリン	
11	テストステロン	
12	テストステロンプロピオン酸エステル	プロピオン酸テストステロン
13	トリアムシノロンアセトニド	
14	ニザチジン	
15	ファモチジン	
16	ミノキシジル	
17	メチルテストステロン	
18	ヨヒンビン	塩酸ヨヒンビン

19	ラニチジン	塩酸ラニチジン
20	ラノコナゾール	
21	ロキサチジン酢酸エステル	塩酸ロキサチジンアセテート

注)「告示名」欄中の有効成分は、その塩類及びそれらの水和物を含めた形で表記したものであること。また、特に記載がない限り、それらの光学異性体、立体異性体及び構造異性体を含む表記であること。

第二類医薬品

- (1) 専らねずみ、はえ、蚊、のみその他これらに類する生物の防除のために使用されることが目的とされる医薬品のうち、人の身体に直接使用されることのないもの（毒薬又は劇薬を除く。）
- (2) 専ら滅菌又は消毒に使用されることが目的とされている医薬品のうち、人の身体に直接使用されることのないもの
- (3) 体外診断用医薬品
- (4) 下記に掲げる漢方処方に基づく医薬品及びこれを有効成分として含有する製剤

- 1 安中散
- 2 胃風湯
- 3 胃苓湯
- 4 茵陳蒿湯
- 5 茵陳五苓散
- 6 温経湯
- 7 温清飲
- 8 温胆湯
- 9 延年半夏湯
- 10 黄耆建中湯
- 11 黄芩湯
- 12 応鐘散（別名芎黄散）
- 13 黄連阿膠湯
- 14 黄連解毒湯
- 15 黄連湯
- 16 乙字湯
- 17 化食養脾湯
- 18 藿香正気散
- 19 葛根黄連黄芩湯
- 20 葛根紅花湯
- 21 葛根湯
- 22 葛根湯加川芎辛夷
- 23 加味温胆湯
- 24 加味帰脾湯
- 25 加味解毒湯
- 26 加味逍遙散

- 27 加味逍遙散合四物湯
- 28 加味平胃散
- 29 乾姜人參半夏丸
- 30 甘草瀉心湯
- 31 甘草湯
- 32 甘麥大棗湯
- 33 歸耆建中湯
- 34 桔梗湯
- 35 歸脾湯
- 36 芎歸膠艾湯
- 37 芎歸調血飲
- 38 芎歸調血飲第一加減
- 39 響聲破笛丸
- 40 杏蘇散
- 41 苦參湯
- 42 驅風解毒散 (別名驅風解毒湯)
- 43 荊芥連翹湯
- 44 鷄肝丸
- 45 桂枝加黃耆湯
- 46 桂枝加葛根湯
- 47 桂枝加厚朴杏仁湯 (別名桂枝加厚朴杏子湯)
- 48 桂枝加芍藥生姜人參湯
- 49 桂枝加芍藥大黃湯
- 50 桂枝加芍藥湯
- 51 桂枝加朮附湯
- 52 桂枝加龍骨牡蠣湯
- 53 桂枝加苓朮附湯
- 54 桂枝湯
- 55 桂枝人參湯
- 56 桂枝茯苓丸
- 57 桂枝茯苓丸料加薏苡仁
- 58 啓脾湯
- 59 荊防敗毒散
- 60 桂麻各半湯
- 61 鷄鳴散加茯苓
- 62 墜中湯
- 63 甲字湯
- 64 香砂平胃散
- 65 香砂養胃湯

- 66 香砂六君子湯
- 67 香蘇散
- 68 厚朴生姜半夏人參甘草湯
- 69 五虎湯
- 70 牛膝散
- 71 五積散
- 72 牛車腎氣丸
- 73 吳茱萸湯
- 74 五物解毒散
- 75 五淋散
- 76 五苓散
- 77 柴陷湯
- 78 柴胡加竜骨牡蛎湯
- 79 柴胡桂枝乾姜湯
- 80 柴胡桂枝湯
- 81 柴胡清肝湯
- 82 柴芍六君子湯
- 83 柴苓湯
- 84 左突膏
- 85 三黃瀉心湯 (別名三黃散)
- 86 酸棗仁湯
- 87 三物黃芩湯
- 88 滋陰降火湯
- 89 滋陰至寶湯
- 90 紫雲膏
- 91 四逆散
- 92 四君子湯
- 93 滋血潤腸湯
- 94 七物降下湯
- 95 實脾飲 (別名實脾湯)
- 96 柿蒂湯
- 97 四物湯
- 98 炙甘草湯
- 99 芍藥甘草湯
- 100 鷓鴣菜湯 (別名三味鷓鴣菜湯)
- 101 蛇床子湯
- 102 十全大補湯
- 103 十味敗毒湯
- 104 潤腸湯

- 105 蒸眼一方
106 生姜瀉心湯
107 小建中湯
108 小柴胡湯
109 小柴胡湯加桔梗石膏
110 小柴胡湯合半夏厚朴湯 (別名柴朴湯)
111 小承氣湯
112 小青竜湯
113 小青竜湯加石膏
114 小青竜湯合麻杏甘石湯
115 椒梅湯
116 小半夏加茯苓湯
117 消風散
118 升麻葛根湯
119 逍遙散
120 四苓湯
121 辛夷清肺湯
122 秦艽羌活湯
123 秦艽防風湯
124 參蘇飲
125 神秘湯
126 參苓白朮散
127 清肌安蛔湯
128 清濕化痰湯
129 清上蠲痛湯 (別名驅風觸痛湯)
130 清上防風湯
131 清暑益氣湯
132 清心蓮子飲
133 清肺湯
134 折衝飲
135 川芎茶調散
136 千金鷄鳴散
137 錢氏白朮散
138 疎經活血湯
139 蘇子降氣湯
140 大黃甘草湯
141 大黃牡丹皮湯
142 大建中湯
143 大柴胡湯

- 144 大半夏湯
- 145 竹茹溫胆湯
- 146 治打撲一方
- 147 治頭瘡一方
- 148 中黃膏
- 149 調胃承氣湯
- 150 丁香柿蒂湯
- 151 釣藤散
- 152 猪苓湯
- 153 猪苓湯合四物湯
- 154 通導散
- 155 桃核承氣湯
- 156 當歸飲子
- 157 當歸建中湯
- 158 當歸散
- 159 當歸四逆加吳茱萸生姜湯
- 160 當歸四逆湯
- 161 當歸芍藥散
- 162 當歸湯
- 163 當歸貝母苦參丸料
- 164 獨活葛根湯
- 165 獨活湯
- 166 二朮湯
- 167 二陳湯
- 168 女神散 (別名安榮湯)
- 169 人參湯 (別名理中丸)
- 170 人參養榮湯
- 171 排膿散
- 172 排膿湯
- 173 麥門冬湯
- 174 八味地黃丸 (別名八味丸)
- 175 八味逍遙散
- 176 半夏厚朴湯
- 177 半夏瀉心湯
- 178 半夏白朮天麻湯
- 179 白虎加桂枝湯
- 180 白虎加人參湯
- 181 白虎湯
- 182 不換金正氣散

- 183 伏龍肝湯
- 184 茯苓飲
- 185 茯苓飲加半夏
- 186 茯苓飲合半夏厚朴湯
- 187 茯苓瀼瀼湯
- 188 分消湯
- 189 平胃散
- 190 防己黃耆湯
- 191 防己茯苓湯
- 192 防風通聖散
- 193 補氣建中湯 (別名補氣健中湯)
- 194 補中益氣湯
- 195 補肺湯
- 196 麻黃湯
- 197 麻杏甘石湯
- 198 麻杏薏甘湯
- 199 麻子仁丸
- 200 楊柏散
- 201 薏苡仁湯
- 202 抑肝散
- 203 抑肝散加陳皮半夏
- 204 六君子湯
- 205 立効散
- 206 龍胆瀼肝湯
- 207 苓姜朮甘湯
- 208 苓桂甘棗湯
- 209 苓桂朮甘湯
- 210 六味丸 (別名六味地黃丸)

(5) 下表の「告示名」欄に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤

	告示名	別名等
1	アクリノール。ただし、外用剤を除く。	
2	アスピリン	アスピリンアルミニウム
3	アセトアミノフェン	
4	アドレナリン (別名エピネフリン)	塩酸エピネフリン
5	アミノ安息香酸エチル。ただし、外用剤 (坐剤を除く。) を除く。	
6	アモロルフィン	塩酸アモロルフィン
7	アリメマジン。ただし、外用剤を除く。	酒石酸アリメマジン
8	アリルイソプロピルアセチル尿素	
9	アルジオキサ。ただし、外用剤を除く。	アラントインジヒドロキシアルミニウム
10	アロクラミド	塩酸アロクラミド
11	安息香酸。ただし、外用剤 (吸入剤を除く。) を除く。	安息香酸ナトリウム
12	イソチペンジル。ただし、外用剤を除く。	塩酸イソチペンジル
13	イソプロパミド	ヨウ化イソプロパミド
14	イソプロピルアンチピリン	
15	イブプロフェン	
16	イブプロフェンピコノール	
17	イプロヘプチン	塩酸イプロヘプチン
18	インドメタシン	
19	ウフェナマート	
20	エキサラミド	
21	エコナゾール	硝酸エコナゾール
22	エストラジオール	
23	エストラジオール安息香酸エステル	安息香酸エストラジオール
24	エタノール。ただし、内用剤及び外用剤 (化膿性疾病用薬を除く。) を除く。	
25	エチニルエストラジオール	
26	エチルシステイン	塩酸 L-エチルシステイン
27	エテンザミド	
28	エフェドリン	塩酸エフェドリン
29	エルゴカルシフェロール又はコレカルシフェロール。ただし、外用剤を除く。	ビタミン D、ビタミン D2、ビタミン D3
30	オキシキノリン	

31	オキシコナゾール	硝酸オキシコナゾール
32	オキシテトラサイクリン	
33	オキシフェンサイクリミン	塩酸オキシフェンサイクリミン
34	オキシポリエトキシドデカン	
35	オキセサゼイン	
36	カイニン酸	
37	カサントラノール	
38	可溶性含糖酸化鉄	
39	カルビノキサミン	ジフェニルジスルホン酸カルビノキサミン、ジフェニルスルホン酸カルビノキサミン、マレイン酸カルビノキサミン
40	カルボシステイン	L-カルボシステイン
41	還元鉄	
42	グアヤコール	炭酸グアヤコール
43	グアヤコールスルホン酸	グアヤコールスルホン酸カリウム
44	クエン酸鉄	クエン酸第二鉄アンモニウム
45	グリセオフルビン	
46	グリセリン。ただし、内用剤及び外用剤（浣腸剤を除く。）を除く。	濃グリセリン
47	クレオソート	
48	クレゾール	
49	クレゾールスルホン酸	クレゾールスルホン酸カリウム
50	クレマスチン	フマル酸クレマスチン
51	クロトリマゾール	
52	クロペラスチン	フェンジゾ酸クロペラスチン、塩酸クロペラスチン
53	クロモグリク酸	クロモグリク酸ナトリウム
54	クロラムフェニコール	
55	クロルゾキサゾン	
56	クロルフェニラミン。ただし、外用剤（坐剤及び点鼻剤を除く。）を除く。	d1-マレイン酸クロルフェニラミン
57	クロルヘキシジン	グルコン酸クロルヘキシジン、塩酸クロルヘキシジン
58	ケイ酸アルミニウム。ただし、外用剤を除く。	合成ケイ酸アルミニウム、天然ケイ酸アルミニウム
59	ケイ酸アルミン酸マグネシウム	
60	ケトプロフェン。ただし、貼付剤を除く。	

61	コデイン	リン酸コデイン
62	コリスチン	硫酸コリスチン
63	コルチゾン酢酸エステル	酢酸コルチゾン
64	サザピリン	
65	サナルミン	
66	サリチルアミド	
67	サリチル・ミョウバン散	
68	サリチル酸	サリチル酸ナトリウム
69	サリチル酸フェニル。ただし、外用剤を除く。	
70	酸化鉛	一酸化鉛、四三酸化鉛
71	サントニン	
72	次亜塩素酸ナトリウム	
73	ジエチルジチオカルバミン酸	ジエチルジチオカルバミン酸亜鉛
74	ジオクチルソジウムスルホサクシネート	
75	歯科用フェノールカンフル	
76	シクロピロクスオラミン	
77	ジクロロイソシアヌル酸	ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム
78	ジサイクロミン	塩酸ジサイクロミン
79	次サリチル酸ビスマス	
80	次硝酸ビスマス。ただし、外用剤を除く。	
81	次炭酸ビスマス	
82	シッカニン	
83	ジヒドロキシアルミニウム	ジヒドロキシアルミニウム・アミノ酢酸塩
84	ジヒドロコデイン	リン酸ジヒドロコデイン
85	ジフェテロール	リン酸ジフェテロール
86	ジフェニドール	塩酸ジフェニドール
87	ジフェニルピペリジノメチルジオキソラン	ヨウ化ジフェニルピペリジノメチルジオキソラン
88	ジフェニルピラリン。ただし、外用剤（坐剤を除く。）を除く。	テオクル酸ジフェニルピラリン、塩酸ジフェニルピラリン
89	ジフェンヒドラミン。ただし、外用剤（坐剤及び点鼻剤を除く。）を除く。	サリチル酸ジフェンヒドラミン、タンニン酸ジフェンヒドラミン、フマル酸ジフェンヒドラミン、塩酸ジフェンヒドラミン
90	ジブカイン	塩酸ジブカイン
91	ジブナート	ジブナートナトリウム
92	ジプロフィリン	
93	次没食子酸ビスマス。ただし、外用剤を除く。	

94	ジメンヒドリナート	
95	臭化ナトリウム	
96	シュウ酸セリウム	
97	水酸化アルミナマグネシウム	
98	水酸化アルミニウム	乾燥水酸化アルミニウムゲル
99	水酸化アルミニウム・炭酸カルシウム・炭酸マグネシウム共沈生成物	
100	水酸化アルミニウム・炭酸水素ナトリウム共沈生成物	
101	水酸化アルミニウム・炭酸マグネシウム	水酸化アルミニウム・炭酸マグネシウム混合乾燥ゲル
102	水酸化カリウム	
103	水酸化マグネシウム・硫酸アルミニウムカリウム共沈生成物	
104	スクラルファート	
105	スコポラミン	臭化水素酸スコポラミン
106	ストマクシン	
107	スルコナゾール	硝酸スルコナゾール
108	スルファジアジン	
109	スルファミン	
110	スルファメトキサゾール	スルファメトキサゾールナトリウム
111	スルフィソキサゾール	
112	スルフィソミジン	
113	セトリミド	
114	センノシド	センノシドA・B、センノシドカルシウム
115	ソファルコン	
116	炭酸鉛	
117	タンニン酸アルブミン	
118	チオコナゾール	
119	チペピジン	クエン酸チペピジン、ヒベンズ酸チペピジン
120	チメピジウム	臭化チメピジウム
121	ディート	
122	テオブロミン	サリチル酸ナトリウムテオブロミン
123	デキサメタゾン	
124	デキサメタゾン酢酸エステル	酢酸デキサメタゾン
125	デキストロメトルファン	デキストロメトルファン・フェノールフタリン塩、デキストロメトルファン臭化水素

		酸塩水和物
126	テシット	
127	テシット・デシチン	
128	テトラサイクリン	
129	テトラヒドロゾリン	塩酸テトラヒドロゾリン、硝酸テトラヒドロゾリン
130	テプレノン	
131	デメチルクロールテトラサイクリン	塩酸デメチルクロールテトラサイクリン
132	テルピナフィン	
133	トリクロルイソシアヌール酸	トリクロルイソシアヌール酸
134	トリコマイシン	
135	トリプロリジン	塩酸トリプロリジン
136	トリペレナミン	塩酸トリペレナミン
137	トリメチルセチルアンモニウムペンタクロロフェネート	
138	トリメトキノール	塩酸トリメトキノール
139	トリメブチン	マレイン酸トリメブチン
140	トルシクラート	
141	トルナフタート	
142	トンジルアミン	塩酸トンジルアミン
143	ナイスタチン	
144	ナファゾリン	塩酸ナファゾリン、硝酸ナファゾリン
145	ニコチン	
146	ニトロフェノール	ニトロフェノールナトリウム
147	乳酸鉄	
148	ネチコナゾール	塩酸ネチコナゾール
149	バシトラシン	
150	パパベリン	塩酸パパベリン
151	ハロプロジン	
152	ピコスルファート	ピコスルファートナトリウム
153	ビスコジル	
154	ビタミンA油。ただし、外用剤を除く。	
155	ヒドロキシナフトエ酸アルミニウム	3-ヒドロキシ-2-ナフトエ酸アルミニウム
156	ヒドロコルチゾン	
157	ヒドロコルチゾン酢酸エステル	酢酸ヒドロコルチゾン
158	ヒドロコルチゾン酪酸エステル	
159	ヒドロタルサイト	合成ヒドロタルサイト

160	ビフォナゾール	
161	ピペラジン	アジピン酸ピペラジン、クエン酸ピペラジン、ピペラジンヘキサヒドレート、リンゴ酸ピペラジン、リン酸ピペラジン
162	ピペリジルアセチルアミノ安息香酸エチル	
163	ピルピニウム	パモ酸ピルピニウム
164	ピレンゼピン	塩酸ピレンゼピン
165	ピロールニトリン	
166	ピロキシカム	
167	ピロクトンオラミン	
168	ピロリン酸鉄	
169	フィトナジオン	
170	フィロキノン	ビタミンK1
171	フェニラミン	マレイン酸フェニラミン
172	フェニレフリン	塩酸フェニレフリン
173	フェネタジン	タンニン酸フェネタジン、塩酸フェネタジン
174	フェノール	
175	フェノール・亜鉛華リニメント	
176	フェノトリン	
177	フェルビナク	
178	プソイドエフェドリン	塩酸プソイドエフェドリン、硫酸プソイドエフェドリン
179	ブチルスコポラミン	臭化ブチルスコポラミン
180	ブテナフィン	塩酸ブテナフィン
181	ブフェキサマク	
182	フマル酸鉄	
183	フラジオマイシン	硫酸フラジオマイシン
184	プラノプロフェン	
185	フルオシノロンアセトニド	
186	プレドニゾン	
187	プレドニゾン酢酸エステル	酢酸プレドニゾン、酢酸プレドニゾン及びこの吉草酸エステル
188	プレドニゾン吉草酸エステル	吉草酸プレドニゾン、酢酸プレドニゾン及びこの吉草酸エステル
189	プロカイン	塩酸プロカイン
190	プロキシフィリン	

191	ブロムヘキシシン	塩酸ブロムヘキシシン
192	ブロムワレリル尿素	
193	プロメタジン	テオクル酸プロメタジン、プロメタジンメチルジサリチル酸塩、プロメタジンメチレンジサリチル酸塩、メチレンジサリチル酸プロメタジン、塩酸プロメタジン
194	ヘキサミン	マンデル酸ヘキサミン
195	ベタネコール	塩化ベタネコール
196	ベタメタゾン吉草酸エステル	吉草酸ベタメタゾン
197	ヘパリンナトリウム	
198	ヘパリン類似物質	
199	ベラドリン	
200	ベラドンナ総アルカロイド	
201	ペリフェルミン	ジアセチルアミノアゾトルエン
202	ベルベリン。ただし、外用剤を除く。	タンニン酸ベルベリン、塩化ベルベリン
203	ペントキシベリン	クエン酸ペントキシベリン
204	ペントキシペタン	クエン酸ペントキシペタン
205	ホモスルファミン	
206	ポリエチレンスルホン酸	ポリエチレンスルホン酸ナトリウム
207	ポリミキシシンB	
208	マーキュロクロム	
209	ミコナゾール	ミコナゾール硝酸塩
210	メキタジン	
211	メクリジン	塩酸メクリジン
212	メタケイ酸アルミン酸ナトリウム	
213	メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	
214	メチキセン	塩酸メチキセン
215	メチルアトロピン	臭化メチルアトロピン
216	メチルアニソトロピン	臭化メチルアニソトロピン
217	メチルエフェドリン	d1-メチルエフェドリン、d1-メチルエフェドリンサッカリン塩、d1-塩酸メチルエフェドリン
218	メチルオクタトロピン	臭化メチルオクタトロピン
219	メチルシステイン	塩酸メチルシステイン
220	メチルスコポラミン	臭化メチルスコポラミン
221	メチルヒヨスチアミン	臭化メチル-1-ヒヨスチアミン
222	メチルベナクチジウム	臭化メチルベナクチジウム

223	メトカルバモール	
224	メトキシフェナミン	塩酸メトキシフェナミン
225	メトジラジン	塩酸メトジラジン
226	メピバカイン	
227	メブヒドロリン	ナパジシル酸メブヒドロリン
228	メプリルカイン	塩酸メプリルカイン
229	モノニトログアヤコール	モノニトログアヤコールナトリウム
230	ラウオルフィアセルペンチナ総アルカロイド	
231	ラクチルフェネチジン	
232	リドカイン	塩酸リドカイン
233	リトスペール	
234	硫酸コバルト	
235	硫酸鉄	乾燥硫酸鉄
236	硫酸銅	
237	硫酸マンガン	
238	レゾルシン	
239	レチノール。ただし、外用剤を除く。	ビタミンA
240	レチノール酢酸エステル。ただし、外用剤を除く。	酢酸レチノール
241	レチノールパルミチン酸エステル。ただし、外用剤を除く。	パルミチン酸レチノール
242	ロートエキス。ただし、外用剤を除く。	
243	ロート根総アルカロイド	
244	ロペラミド	塩酸ロペラミド

○生薬及び動植物成分

	告示名	別名等
1	赤カシュウ。ただし、外用剤を除く。	
2	亜麻仁。ただし、外用剤を除く。	
3	アルニカ。ただし、外用剤を除く。	
4	アンズオール。ただし、外用剤を除く。	
5	アンソッコウ。ただし、外用剤を除く。	
6	イチイ。ただし、外用剤を除く。	
7	イヌザンショウ。ただし、外用剤を除く。	
8	イヌザンショウ果実。ただし、外用剤を除く。	
9	イレイセン	
10	インチン。ただし、外用剤を除く。	
11	インチンコウ。ただし、外用剤を除く。	
12	インヨウカク。ただし、外用剤を除く。	イカリソウ
13	ウヤク。ただし、外用剤を除く。	
14	ウワウルシ。ただし、外用剤を除く。	
15	エイジツ。ただし、外用剤を除く。	
16	エゾノレンリソウ	
17	エンゴサク。ただし、外用剤を除く。	
18	エンメイソウ。ただし、外用剤を除く。	
19	オウゴン。ただし、外用剤を除く。	
20	オウバク。ただし、外用剤を除く。	
21	オウレン。ただし、外用剤を除く。	
22	カイクジン。ただし、外用剤を除く。	カイクベン（海狗鞭）
23	ガイシ。ただし、外用剤を除く。	
24	カイバ。ただし、外用剤を除く。	カイマ（海馬）
25	ガイヨウ。ただし、外用剤を除く。	
26	加工ブシ	
27	カゴソウ。ただし、外用剤を除く。	
28	カシ。ただし、外用剤を除く。	ミロバラン
29	カシュウ。ただし、外用剤を除く。	
30	カスカラサグラダ。ただし、外用剤を除く。	
31	カッコウ。ただし、外用剤を除く。	
32	カッコン。ただし、外用剤を除く。	
33	カッセキ。ただし、外用剤を除く。	
34	カラコウボク。ただし、外用剤を除く。	
35	カラセンキュウ。ただし、外用剤は除く。	

36	カロコン。ただし、外用剤を除く。	
37	カワヤナギ。ただし、外用剤を除く。	
38	カンショウコウ	
39	カンボウイ。ただし、外用剤を除く。	
40	キササゲ。ただし、外用剤を除く。	
41	キバン。ただし、外用剤を除く。	
42	キョウオウ。ただし、外用剤を除く。	
43	キョウカツ。ただし、外用剤を除く。	
44	キョウニン。ただし、外用剤を除く。	
45	キンギンカ。ただし、外用剤を除く。	ニンドウ
46	クコヨウ。ただし、外用剤を除く。	
47	クジン。ただし、外用剤を除く。	
48	クニン	
49	クバク	
50	クレンピ。ただし、外用剤を除く。	
51	ケイガイ	
52	ケイガイホ	
53	ケンゴシ。ただし、外用剤を除く。	
54	ケンゴシ脂。ただし、外用剤を除く。	
55	ゲンジン。ただし、外用剤を除く。	
56	コウエン	
57	ゴウカイ。ただし、外用剤を除く。	
58	睾丸抽出物。ただし、外用剤を除く。	
59	コウクジン。ただし、外用剤を除く。	コウクベン（広狗鞭）
60	コウブシ。ただし、外用剤を除く。	
61	コウボク。ただし、外用剤を除く。	
62	ゴオウ。ただし、外用剤を除く。	
63	コクロジン。ただし、外用剤を除く。	
64	コケモモヨウ。ただし、外用剤を除く。	
65	ゴシツ。ただし、外用剤を除く。	
66	ゴシュユ。ただし、外用剤を除く。	
67	コジョウコン	
68	コズイシ。ただし、外用剤を除く。	
69	コトウイ。ただし、外用剤を除く。	
70	コトウニン。ただし、外用剤を除く。	
71	ゴバイシ。ただし、外用剤を除く。	
72	ゴボウシ。ただし、外用剤を除く。	

73	ゴレイシ。ただし、外用剤を除く。	
74	コロハ。ただし、外用剤を除く。	
75	コロボ。ただし、外用剤を除く。	
76	コンズランゴ。ただし、外用剤を除く。	
77	サイコ。ただし、外用剤を除く。	
78	サイシン。ただし、外用剤を除く。	
79	サヨウ。ただし、外用剤を除く。	
80	サンキライ。ただし、外用剤を除く。	
81	サンシシ。ただし、外用剤を除く。	
82	サンショウコン。ただし、外用剤を除く。	
83	サンソウニン。ただし、外用剤を除く。	
84	サンリョウ。ただし、外用剤を除く。	
85	ジオウ。ただし、外用剤を除く。	
86	シオン。ただし、外用剤を除く。	
87	シクンシ。ただし、外用剤を除く。	
88	ジコッピ。ただし、外用剤を除く。	
89	ジセキ。ただし、外用剤を除く。	
90	シツリシ。ただし、外用剤を除く。	
91	シベット。ただし、外用剤を除く。	シベトール
92	シャクナゲヨウ	
93	ジャコウ。ただし、外用剤を除く。	
94	ジャショウシ。ただし、外用剤を除く。	
95	シャジン（沙参）。ただし、外用剤を除く。	
96	シャゼンソウ。ただし、外用剤を除く。	
97	絨毛組織加水分解物。ただし、外用剤を除く。	
98	シュロジツ。ただし、外用剤を除く。	
99	シュロヨウ。ただし、外用剤を除く。	
100	ショウブコン。ただし、外用剤を除く。	カラムス根
101	ショウマ。ただし、外用剤を除く。	
102	静脈血管叢エキス	
103	ショウレンギョウ。ただし、外用剤を除く。	オトギリソウ（弟切草）
104	ジリュウ。ただし、外用剤を除く。	
105	シンイ。ただし、外用剤を除く。	
106	シンキク。ただし、外用剤を除く。	シンギク
107	ジンギョウ。ただし、外用剤を除く。	
108	ジンコウ。ただし、外用剤を除く。	
109	シンモッコウ。ただし、外用剤を除く。	

110	スイサイヨウ。ただし、外用剤を除く。	
111	ズシ	タントウシ (淡豆鼓)
112	セイヨウトチノキ種子。ただし、外用剤を除く。	
113	セイヨウヤドリギ。ただし、外用剤を除く。	
114	ゼオライト。ただし、外用剤を除く。	
115	セキイ。ただし、外用剤を除く。	ヒトツバ
116	セキサシ。ただし、外用剤を除く。	
117	セキシヨウコン。ただし、外用剤を除く。	
118	セッコウ。ただし、外用剤を除く。	
119	セッコク。ただし、外用剤を除く。	
120	セッコツボク。ただし、外用剤を除く。	ニワトコ
121	セッコツヨウ。ただし、外用剤を除く。	
122	センキュウ。ただし、外用剤を除く。	
123	ゼンコ。ただし、外用剤を除く。	
124	センコツ。ただし、外用剤を除く。	
125	センソ。ただし、外用剤を除く。	
126	センソウ (茜草)	アカネコン
127	センタウリウム草。ただし、外用剤を除く。	
128	センナ	
129	センナジツ	
130	センナヨウ	
131	センブクカ	
132	センボウ。ただし、外用剤を除く。	
133	センレンシ。ただし、外用剤を除く。	
134	ソウジ	ソウジン (蒼耳子)
135	ソウジュツ。ただし、外用剤を除く。	
136	ソウヒョウショウ。ただし、外用剤を除く。	
137	ゾクダン。ただし、外用剤を除く。	センゾクダン
138	ソボク。ただし、外用剤を除く。	
139	ダイウイキョウ。ただし、外用剤を除く。	
140	ダイオウ。ただし、外用剤を除く。	
141	タイカ。ただし、外用剤を除く。	センタイカ
142	タイシャセキ。ただし、外用剤を除く。	
143	胎盤	
144	胎盤加水分解物	
145	ダイフウシ	
146	ダイフクヒ。ただし、外用剤を除く。	

147	タクシャ。ただし、外用剤を除く。	
148	ダツラ。ただし、外用剤を除く。	
149	タラ根皮。ただし、外用剤を除く。	
150	タラ根。ただし、外用剤を除く。	
151	タンジン。ただし、外用剤を除く。	
152	チクジョ。ただし、外用剤を除く。	
153	チユ。ただし、外用剤を除く。	ジユ（地楡）
154	チョウトウコウ。ただし、外用剤を除く。	カギカズラ、チョウトウ
155	チョレイ。ただし、外用剤を除く。	
156	ツユクサ。ただし、外用剤を除く。	
157	テイレキシ	
158	テンジクオウ。ただし、外用剤を除く。	
159	テンナンショウ。ただし、外用剤を除く。	
160	テンマ。ただし、外用剤を除く。	
161	テンモンドウ。ただし、外用剤を除く。	
162	トウジン。ただし、外用剤を除く。	
163	トウシンソウ。ただし、外用剤を除く。	
164	冬虫夏草。ただし、外用剤を除く。	
165	ドクカツ。ただし、外用剤を除く。	ドツカツ（独活）
166	トコン	
167	トシシ。ただし、外用剤を除く。	
168	トショウジツ。ただし、外用剤を除く。	
169	ドモッコウ。ただし、外用剤を除く。	
170	ナンテン	
171	ナンバンゲ。ただし、外用剤を除く。	
172	バイモ	
173	ハクシニン。ただし、外用剤を除く。	ハクシジン
174	ハクセンピ	
175	ハゲキテン。ただし、外用剤を除く。	ハゲキ、ハゲキニク
176	ハゴシ。ただし、外用剤を除く。	ホコツシ
177	バショウコン。ただし、外用剤を除く。	
178	ハッカイ。ただし、外用剤を除く。	
179	ハッカイヒ	
180	バツカツ	
181	ハンゲ	
182	ハンペンレン	
183	ヒカイ。ただし、外用剤を除く。	

184	ヒハツ。ただし、外用剤を除く。	
185	ヒマシ油。ただし、外用剤を除く。	
186	ビャクキョウザン。ただし、外用剤を除く。	
187	ビャクゴウ	
188	ビャクシ。ただし、外用剤を除く。	
189	ビャクジュツ。ただし、外用剤を除く。	オケラ
190	ビャクダン。ただし、外用剤を除く。	
191	ビャクレン。ただし、外用剤を除く。	
192	ビワヨウ	
193	ビンロウジ。ただし、外用剤を除く。	
194	フクボンシ。ただし、外用剤を除く。	
195	ブクリョウ。ただし、外用剤を除く。	
196	ブシ	
197	フジコブ	
198	フジバカマ	
199	フラングラ皮。ただし、外用剤を除く。	
200	プランタゴ・オバタ種子。ただし、外用剤を除く。	
201	プランタゴ・オバタ種皮。ただし、外用剤を除く。	
202	ベアベリー。ただし、外用剤を除く。	
203	ベラドンナ。ただし、外用剤を除く。	
204	ボウイ。ただし、外用剤を除く。	
205	ボウコン。ただし、外用剤を除く。	
206	ボウフウ。ただし、外用剤を除く。	
207	ハウブシ。ただし、外用剤を除く。	
208	ホオウ。ただし、外用剤を除く。	
209	ボタンピ。ただし、外用剤を除く。	
210	ボチョウコウ	
211	ポテンティラ。ただし、外用剤を除く。	
212	ホホバ。ただし、外用剤を除く。	
213	ホミカ。ただし、外用剤を除く。	
214	マオウ。ただし、外用剤を除く。	
215	マクリ。ただし、外用剤を除く。	
216	マシニン。ただし、外用剤を除く。	
217	マツフジ	
218	マンケイシ。ただし、外用剤を除く。	

219	ムラサキオモト。ただし、外用剤を除く。	
220	メリロート。ただし、外用剤を除く。	
221	モクツウ	
222	モッカ。ただし、外用剤を除く。	
223	モッコウ。ただし、外用剤を除く。	
224	モツヤク	ミルラ
225	ヤカン。ただし、外用剤を除く。	
226	ヤクモソウ。ただし、外用剤を除く。	
227	ハッ目ウナギ。ただし、外用剤を除く。	
228	ヤラッパ。ただし、外用剤を除く。	
229	ヤラッパ脂。ただし、外用剤を除く。	
230	ユキワリソウ	
231	ヨウキセキ。ただし、外用剤を除く。	
232	ヨウバイヒ	
233	ラクトサン。ただし、外用剤を除く。	
234	ラタニア	
235	リュウタン。ただし、外用剤を除く。	
236	リョウキョウ。ただし、外用剤を除く。	
237	レンギョウ。ただし、外用剤を除く。	
238	レンケイ。ただし、外用剤を除く。	
239	レンセンソウ。ただし、外用剤を除く。	
240	ロクキン。ただし、外用剤を除く。	
241	ロクジン。ただし、外用剤を除く。	
242	ロクベン。ただし、外用剤を除く。	
243	ロジン (驢腎)。ただし、外用剤を除く。	
244	ワコウボク。ただし、外用剤を除く。	
245	ワレリアナ。ただし、外用剤を除く。	

注1) 「告示名」欄中の有効成分は、その塩類及びそれらの水和物を含めた形で表記したものであること。また、特に記載がない限り、それらの光学異性体、立体異性体及び構造異性体を含む表記であること。

注2) 生薬及び動植物成分については、現行既知の範囲において、リスクが明らかに異なるものについては、末、エキス等の別を表記することとし、それ以外のものについては、末、散、エキス、流エキス、抽出物、乾燥エキス及び乾燥水製エキス等を含む表記であること。

第三類医薬品

下表の「告示名」欄に掲げるもの、その水和物及びそれらの塩類を有効成分として含有する製剤。

	告示名	別名等
1	亜鉛華デンプン	
2	亜鉛華軟膏	
3	アクリノール。ただし、外用剤に限る。	
4	アクリフラビン	
5	アシドフィルス菌	
6	アスコルビン酸	L-アスコルビン酸ナトリウム、アスコルビン酸カルシウム、アスコルビン酸ナトリウム、ビタミンC、ビタミンCカルシウム
7	アスパラギン酸	L-アスパラギン酸カリウム、L-アスパラギン酸カルシウム、L-アスパラギン酸ナトリウム、L-アスパラギン酸マグネシウム
8	アスペルギルス・オリゼーNK菌	
9	アスペルギルス産生脂肪消化酵素	
10	アズレン	
11	アズレンスルホン酸	アズレンスルホン酸ナトリウム
12	アミノ安息香酸エチル。ただし、外用剤（坐剤を除く。）に限る。	
13	アミノエチルスルホン酸	タウリン
14	アミノカプロン酸	イプシロン-アミノカプロン酸
15	アミラーゼ	
16	アミロリシン	
17	アラニン	dl-アラニン
18	アラントイン	グリオキシルジウレイド
19	アリメマジン。ただし、外用剤に限る。	酒石酸アリメマジン
20	アルギニン	塩酸L-アルギニン
21	アルキルジアミノエチルグリシン	塩酸アルキルジアミノエチルグリシン
22	アルキルポリアミノエチルグリシン	塩酸アルキルポリアミノエチルグリシン

23	アルクロキサ	アラントインクロールヒドロキシ アルミニウム
24	アルゲコロイド	
25	アルジオキサ。ただし、外用剤に限る。	
26	アロイン	
27	安息香酸。ただし、外用剤（吸入剤を除く。）に限る。	
28	安息香酸ナトリウムカフェイン	
29	アンモニア	
30	アンモニア・ウイキョウ精	
31	イオウ	
32	イクタモール	
33	イソチペンジル。ただし、外用剤に限る。	塩酸イソチペンジル
34	イソプロパノール	
35	イソロイシン	L-イソロイシン
36	イノシトール	イノシット
37	イノシトールヘキサニコチン酸エステル	イノシトールヘキサニコチネー ト
38	ウルソデスオキシコール酸	ウルソデオキシコール酸
39	ウンデシレン酸	ウンデシレン酸亜鉛
40	エタノール。ただし、内用剤及び外用剤（化膿性疾患用 薬を除く。）に限る。	無水エタノール
41	エルゴカルシフェロール又はコレカルシフェロール。た だし、外用剤に限る。	ビタミンD、ビタミンD2、ビタミ ンD3
42	塩化亜鉛	
43	塩化アンモニウム	
44	塩化カリウム	
45	塩化カルシウム	
46	塩化ナトリウム	
47	オイゲノール	
48	オキシコーラン酸	
49	オキソアミジン	
50	オキソレジン	
51	オクトチアミン	
52	オバノール	
53	2-オメガ-[5'-プロモピリジル-(2')-アミノ]-ビニ ル-6-メチルピリジンヨードイソアミラート	
54	2-オメガ-[5'-プロモピリジル-(2')-アミノ]-ビニ	

	ル-6-メチルピリジンヨードエチラート	
55	オリザノール	ガンマーオリザノール
56	オリパーゼ	
57	オロチン酸	オロット酸
58	過酸化水素	オキシドール
59	ガストリックムチン	
60	カフェイン	クエン酸カフェイン
61	カプサイシン	
62	ガラクトース	
63	カラミン	
64	カリ石ケン	
65	カルニチン	d1-塩化カルニチン、l-カルニチン
66	カルバゾクロム	
67	カルプロニウム	塩化カルプロニウム
68	カルメロース	カルボキシメチルセルロースカルシウム、カルメロースナトリウム、カルボキシメチルセルロースナトリウム
69	乾燥酵母	
70	カンフル	d1-カンフル
71	吸水軟膏	
72	グアイアズレン	
73	グアイアズレンスルホン酸	グアイアズレンスルホン酸ナトリウム
74	グアイフェネシン	
75	クエン酸	クエン酸カルシウム、クエン酸ナトリウム
76	クエン酸二水素コリン	
77	グリシン	アミノ酢酸
78	グリセリン。ただし、内用剤及び外用剤(浣腸剤を除く。)に限る。	濃グリセリン
79	グリセリンカリ液	
80	グリセロリン酸	グリセロリン酸カルシウム、ソジウムグリセロホスフェート
81	グリチルリチン	
82	グリチルリチン酸	グリチルリチン酸アンモニウム、グリチルリチン酸及びその塩類並びに甘草抽出物

83	グリチルレチン酸	β-グリチルレチン酸
84	クリプトシアニンO.A. コンプレックス	
85	グルクロノラクトン	
86	グルクロン酸	グルクロン酸ナトリウム
87	グルクロン酸アミド	
88	グルコン酸	グルコン酸カルシウム、グルコン酸ナトリウム
89	グルタミン	L-グルタミン
90	グルタミン酸	L-グルタミン酸ナトリウム、グルタミン酸塩酸塩
91	クロセチン	
92	クロタミトン	
93	クロルヒドロキシアルミニウム	
94	クロルフェニラミン。ただし、外用剤（坐剤及び点鼻剤を除く。）に限る。	dl-マレイン酸クロルフェニラミン、d-マレイン酸クロルフェニラミン
95	クロロフィリン	
96	クロロブタノール	
97	ケイ酸アルミニウム。ただし、外用剤に限る。	
98	ケイ酸マグネシウム	
99	ゲファルナート	
100	コール酸	
101	コリン	酒石酸水素コリン
102	コリンオロチン酸エステル	オロチン酸コリン、オロト酸コリン
103	コロジオン	
104	コンクビオゼニン	
105	コンチーム	
106	コンドロイチン硫酸エステル	コンドロイチン硫酸、コンドロイチン硫酸ナトリウム
107	酢酸	
108	酢酸アルミニウム	
109	サクロフィル	
110	サリチル酸エチレングリコール	
111	サリチル酸グリコール	
112	サリチル酸フェニル。ただし、外用剤に限る。	
113	サリチル酸メチル	

114	サリチル酸モノグリコールエステル	
115	酸化亜鉛	
116	酸化マグネシウム	重質酸化マグネシウム
117	サンクロン	
118	サンプローゼ	
119	ジアスターゼ	
120	ジアスメン	
121	シアノコバラミン又はヒドロキシコバラミン	ビタミンB12、塩酸ヒドロキシコバラミン
122	ジクロロ酢酸ジイソプロピルアミン	
123	シコチアミン	
124	次硝酸ビスマス。ただし、外用剤に限る。	
125	シスチン	L-シスチン
126	システイン	L-システイン、L-塩酸システイン
127	ジセチアミン	塩酸ジセチアミン
128	ジフェニルイミダゾール	
129	ジフェニルピラリン。ただし、外用剤（坐剤を除く。）に限る。	塩酸ジフェニルピラリン
130	ジフェンヒドラミン。ただし、外用剤（坐剤及び点鼻剤を除く。）に限る。	サリチル酸ジフェンヒドラミン、ラウリル硫酸ジフェンヒドラミン、塩酸ジフェンヒドラミン
131	ジベンゾイルチアミン	
132	次没食子酸ビスマス。ただし、外用剤に限る。	
133	ジメチコン	
134	ジメチルアミノエチルサリチル酸	ベータ-ジメチルアミノエチルサリチル酸塩
135	ジメチルイソプロピルアズレン	
136	ジメチルポリシロキサン	
137	ジメモルファン	リン酸ジメモルファン
138	酒石酸水素カリウム	
139	硝酸カリウム	
140	親水軟膏	
141	水酸化カルシウム	
142	水酸化マグネシウム	
143	膵臓性消化酵素	
144	ステアリン酸	ステアリン酸マグネシウム
145	セチルピリジニウム	塩化セチルピリジニウム、塩酸セ

		チルピリジニウム
146	石ケンカンフル	
147	セトラキサート	塩酸セトラキサート
148	セファランチン	
149	セミアルカリプロテイナーゼ	
150	ゼラチン	
151	セラペプターゼ	
152	セルラーゼ	
153	セルロシン	
154	セルロース	
155	ソイステロール	
156	ソルビトール	
157	大豆油不けん化物	
158	唾液腺ホルモン	
159	タカジアスターゼ	
160	タルク	
161	炭酸カルシウム	コロイド性炭酸カルシウム、沈降炭酸カルシウム
162	炭酸水素ナトリウム	
163	炭酸ナトリウム	
164	炭酸マグネシウム	重質炭酸マグネシウム
165	単軟膏	
166	タンニン酸	
167	チアミン	チアミン硝化物、ビタミンB1
168	チアミンジスルフィド	
169	チアミンジセチル硫酸エステル	
170	チアントール	
171	チオクト酸	
172	チオクト酸アミド	
173	チモール	
174	チンク油	
175	デカリニウム	塩化デカリニウム、酢酸デカリニウム
176	デヒドロコール酸	
177	デヒドロ酢酸	
178	デンプン	
179	糖化菌	

180	銅クロロフィリン	銅クロロフィリンカリウム、銅クロロフィリンナトリウム
181	トコフェロール	dl- α -トコフェロール、d- α -トコフェロール、ビタミンE
182	トコフェロールコハク酸エステル	コハク酸 dl- α -トコフェロール、コハク酸 dl- α -トコフェロールカルシウム、コハク酸 d- α -トコフェロール、コハク酸トコフェロールカルシウム、ビタミンEコハク酸エステルカルシウム
183	トコフェロール酢酸エステル	dl- α -酢酸トコフェロール、ビタミンE酢酸エステル、酢酸 dl- α -トコフェロール、酢酸 d- α -トコフェロール
184	ドミフェン臭化物	
185	トラネキサム酸	
186	トリクロカルバン	
187	トリクロカルバニライド	
188	トリプトファン	L-トリプトファン
189	トリブロムフェニルカプロン酸エステル	2,4,6-トリブロムフェニルカプロン酸エステル
190	トレオニン	L-トレオニン
191	トレチノイントコフェリル	
192	ナガーゼ	
193	納豆菌	
194	ニコチン酸	
195	ニコチン酸アミド	
196	ニコチン酸ベンジルエステル	ニコチン酸ベンジル
197	乳酸	
198	乳酸亜鉛	
199	乳酸カルシウム	
200	乳酸菌	有孢子性乳酸菌
201	ニューラーゼ	
202	尿素	
203	二硫化セレン	
204	ネオスチグミン	メチル硫酸ネオスチグミン
205	ノスカピン	塩酸ノスカピン
206	ノニル酸ワニルアミド	
207	白色軟膏	

208	白糖	
209	白金	
210	パラジウム	
211	パラブチルアミノ安息香酸ジエチルアミノエチル	テーカイン
212	バリン	L-バリン
213	パンクレアチン	
214	パンテチン	
215	パンテノール	D-パントテニールアルコール
216	パントテニールエチルエーテル	
217	パントテン酸	パントテン酸カルシウム、パント テン酸ナトリウム
218	パンプロシン	
219	ヒアルロン酸	ヒアルロン酸ナトリウム
220	ビオタミラーゼ	
221	ビオチアスターゼ	
222	ビオチアスミン	
223	ビオチン	
224	ビオナットミン	
225	ビオラクチス	
226	ビスイブチアミン	
227	ビスチアミン	硝酸ビスチアミン
228	ヒスチジン	L-塩酸ヒスチジン
229	ビスベンチアミン	
230	ビタミンA油。ただし、外用剤に限る。	
231	ビチオノール	
232	ピチロール	
233	ヒドロキシエチルセルロース	
234	ヒドロキシプロピルセルロース	
235	ヒドロキシプロピルメチルセルロース	
236	ヒノキチオール	
237	ビフィズス菌	
238	ピリドキサルリン酸エステル	リン酸ピリドキサル
239	ピリドキシン、ピリドキサル又はピリドキサミン	ビタミンB6、塩酸ピリドキシ ン
240	ピリドキシンパルミチン酸エステル	ジパルミチン酸ピリドキシ ン、ピ リドキシ ンパルミ テート
241	ピルメチルフェノール	
242	ピロキシリン	

243	ヒロダーゼ	
244	フィチン	
245	フェーカリス菌	
246	フェニルアラニン	L-フェニルアラニン
247	フェニルヨードウンデシノエート	フェニル-11-ヨード-10-ウンデシノエート
248	フタル酸ジエチル	
249	フッ化ナトリウム	
250	ブドウ酒	
251	ブドウ糖	
252	フラビンアデニンジヌクレオチド	フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム
253	フルスルチアミン	塩酸フルスルチアミン
254	プロザイム	
255	プロスルチアミン	
256	プロタミラーゼ	
257	プロテアーゼ	
258	プロメライン	
259	ヘスピタン	
260	ヘスペリジン	
261	ベタイン	塩酸ベタイン
262	ヘプロニカート	
263	ベルベリン。ただし、外用剤に限る。	安息香酸ベルベリン、塩化ベルベリン、硫酸ベルベリン
264	ベンザルコニウム	ベンザルコニウム塩化物、塩化ベンザルコニウム
265	ベンジルアルコール	
266	ベンゼトニウム	塩化ベンゼトニウム
267	ペンゾイルチアミンジスルフィド	
268	ベンフォチアミン	
269	ホウ酸	
270	ホスホリルコリン	塩化ホスホリルコリンカルシウム
271	ポビドンヨード	
272	ポリエンホスファチジルコリン	
273	ポリパーゼ	
274	ポリビニルアルコール	

275	ポリビニルピロリドン	ポビドン
276	ポリブテン	
277	ボルネオール	d-ボルネオール
278	マクロゴール軟膏	
279	マミターゼ	
280	水	
281	メコバラミン	
282	メタノール変性アルコール	
283	メチオニン	d1-メチオニン、L-メチオニン
284	メチルイソプロピルフェノール	イソプロピルメチルフェノール、 ビオゾール、ホノゾール
285	メチルセルロース	
286	メチルヘスペリジン	
287	メチルメチオニンスルホニウム	メチルメチオニンスルホニウム クロライド
288	メチルロザニリン	塩化メチルロザニリン
289	メチレンチモールタンニン	
290	メチレンブルー	
291	メントール	d1-メントール、l-メントール
292	メンフェゴール	
293	モクタール	
294	モノフルオロリン酸ナトリウム	
295	モルシン	
296	有機加硫体	
297	ユビデカレノン	
298	ヨウ化カリウム	
299	葉酸	
300	ヨウ素	
301	ヨークレシチン	
302	ヨードチンキ	
303	ラウリルアミノエチルグリシン	レボン15
304	ラウロマクロゴール	
305	酪酸菌	宮入菌
306	ラクトミン	
307	ラクボン	
308	ラックビー	
309	リコチミン	

310	リコレックス	
311	リジン	塩酸L-リジン、塩酸リジン
312	リゾチーム	塩化リゾチーム
313	リノール酸	
314	リパーゼ	
315	リボフラビン	ビタミンB2
316	リボフラビン酪酸エステル	ビタミンB2 酪酸エステル、酪酸リボフラビン
317	リボフラビンリン酸エステル	ビタミンB2 リン酸エステル
318	硫化カルシウム	多硫化カルシウムコロイド
319	硫酸亜鉛	
320	硫酸アルミニウムカリウム	ミョウバン
321	硫酸ナトリウム	
322	硫酸マグネシウム	
323	リンゴ酸	dl-リンゴ酸
324	リン酸水素カルシウム	
325	リン酸水素ナトリウム	
326	リン酸二水素カリウム	
327	リン酸二水素ナトリウム	
328	リン脂質	大豆リン脂質
329	ルチン	
330	レシチン	大豆レシチン
331	レチノール。ただし、外用剤に限る。	ビタミンA
332	レチノール酪酸エステル。ただし、外用剤に限る。	酪酸レチノール
333	レチノールパルミチン酸エステル。ただし、外用剤に限る。	パルミチン酸レチノール
334	ロイシン	L-ロイシン
335	ロートエキス。ただし、外用剤に限る。	
336	ロートエキス・タンニン坐薬	
337	ワセリン	

○生薬及び動植物成分

	告示名	別名等
1	赤カシュウ。ただし、外用剤に限る。	
2	赤松葉	
3	赤マムシ	
4	アカメガシワ	
5	アキョウ	
6	小豆	
7	アセンヤク	
8	アニスジツ	
9	アマチャ	
10	亜麻仁。ただし、外用剤に限る。	
11	アルニカ。ただし、外用剤に限る。	
12	アロエ	アロエ葉末
13	アンズオール。ただし、外用剤に限る。	
14	アンソッコウ。ただし、外用剤に限る。	
15	イチイ。ただし、外用剤に限る。	
16	イヌザンショウ。ただし、外用剤に限る。	
17	イヌザンショウ果実。ただし、外用剤に限る。	
18	インチン。ただし、外用剤に限る。	
19	インチンコウ。ただし、外用剤に限る。	
20	インヨウカク。ただし、外用剤に限る。	イカリソウ
21	ウイキョウ	
22	ウイキョウ油	
23	ウコン	
24	ウショウ	
25	ウゾッコツ	
26	ウナギ	
27	ウバイ	
28	ウヤク。ただし、外用剤に限る。	
29	ウワウルシ。ただし、外用剤に限る。	
30	エイジツ。ただし、外用剤に限る。	
31	エンゴサク。ただし、外用剤に限る。	
32	エンメイソウ。ただし、外用剤に限る。	
33	オウギ	
34	オウゴン。ただし、外用剤に限る。	
35	オウセイ	

36	オウバク。ただし、外用剤に限る。	
37	オウヒ	
38	オウレン。ただし、外用剤に限る。	
39	オリーブ油	
40	オレンジ油	
41	オンジ	
42	カイカ	カイカク
43	カイクジン。ただし、外用剤に限る。	カイクベン (海狗鞭)
44	ガイシ。ただし、外用剤に限る。	
45	海藻	
46	カイバ。ただし、外用剤に限る。	カイマ (海馬)
47	ガイヨウ。ただし、外用剤に限る。	
48	カオリン	
49	カキヨウ	
50	加工大蒜	
51	カゴソウ。ただし、外用剤に限る。	
52	カシ。ただし、外用剤に限る。	ミロバラン
53	カシュウ。ただし、外用剤に限る。	
54	ガジュツ	
55	カスカラサグラダ。ただし、外用剤に限る。	
56	カッコウ。ただし、外用剤に限る。	
57	カッコン。ただし、外用剤に限る。	
58	カッセキ。ただし、外用剤に限る。	
59	カノコソウ	
60	カミツレ	
61	カラコウボク。ただし、外用剤に限る。	
62	カラトウキ	
63	カラセンキュウ。ただし、外用剤に限る。	
64	ガラナ	
65	カロコン。ただし、外用剤に限る。	
66	カロットオイル	
67	カロニン	
68	カワヤナギ。ただし、外用剤に限る。	
69	カンキョウ	
70	カンシヨ	カンショウ
71	カンゾウ	
72	肝臓エキス	

73	肝臓加水分解物	
74	カンテン	
75	寒梅粉	
76	カンピ	
77	カンボウイ。ただし、外用剤に限る。	
78	肝油	
79	キキョウ	
80	ククカ	
81	キコク	
82	キササゲ。ただし、外用剤に限る。	
83	キジツ	
84	キッピ	
85	キバン。ただし、外用剤に限る。	
86	牛角	
87	牛骨	
88	牛乳タンパク分解物	
89	キョウオウ。ただし、外用剤に限る。	
90	キョウカツ。ただし、外用剤に限る。	
91	強肝油	
92	キョウニン。ただし、外用剤に限る。	
93	ギョクチク	
94	キンギンカ。ただし、外用剤に限る。	ニンドウ
95	キンパク	
96	クコシ	
97	クコヨウ。ただし、外用剤に限る。	
98	クジン。ただし、外用剤に限る。	
99	クマザサ	
100	クレンピ。ただし、外用剤に限る。	
101	クロレラ	
102	ケイシ	
103	ケイヒ	ニッケイ（肉桂）
104	ケイヒ油	
105	ケツメイシ	
106	ケンゴシ。ただし、外用剤に限る。	
107	ケンゴシ脂。ただし、外用剤に限る。	
108	ゲンジン。ただし、外用剤に限る。	
109	ゲンチアナ	

110	ゲンノショウコ	
111	ゲンマイ	
112	玄米麴	
113	コウカ	サフリール、ベニバナ
114	ゴウカイ。ただし、外用剤に限る。	ゴウカイビ
115	コウカ油	
116	鞞丸抽出物。ただし、外用剤に限る。	
117	コウクジン。ただし、外用剤に限る。	コウクベン（広狗鞭）
118	コウジン	
119	鈹泥	
120	コウブシ。ただし、外用剤に限る。	
121	コウベイ	
122	コウボク。ただし、外用剤に限る。	
123	ゴオウ。ただし、外用剤に限る。	
124	ゴカヒ	エゾウコギ、シゴカ
125	コクロジン。ただし、外用剤に限る。	
126	コケモモヨウ。ただし、外用剤に限る。	
127	ゴシツ。ただし、外用剤に限る。	
128	ゴシュユ。ただし、外用剤に限る。	
129	コショウ	
130	コズイシ。ただし、外用剤に限る。	
131	コトウイ。ただし、外用剤に限る。	
132	コトウニン。ただし、外用剤に限る。	
133	ゴバイシ。ただし、外用剤に限る。	
134	コハク	
135	ゴボウシ。ただし、外用剤に限る。	
136	ゴマ	
137	ゴマ油	
138	ゴミシ	
139	ゴレイシ。ただし、外用剤に限る。	
140	コロハ。ただし、外用剤に限る。	
141	コロombo。ただし、外用剤に限る。	
142	コンズランゴ。ただし、外用剤に限る。	
143	サイカク	
144	サイコ。ただし、外用剤に限る。	
145	サイシン。ただし、外用剤に限る。	
146	サフラン	

147	サヨウ。ただし、外用剤に限る。	
148	晒飴	
149	サルカケミカン	
150	サンキライ。ただし、外用剤に限る。	
151	サンザシ	
152	サンシシ。ただし、外用剤に限る。	
153	サンシュユ	
154	サンショウ	
155	サンショウコン。ただし、外用剤に限る。	
156	サンソウニン。ただし、外用剤に限る。	
157	サンナ	
158	サンヤク	
159	サンリョウ。ただし、外用剤に限る。	
160	ジオウ。ただし、外用剤に限る。	
161	シオン。ただし、外用剤に限る。	
162	シクンシ。ただし、外用剤に限る。	
163	ジコッピ。ただし、外用剤に限る。	
164	シコン	
165	ジセキ。ただし、外用剤に限る。	
166	シソ	
167	シソシ	
168	シソヨウ	
169	シタン	
170	シツリシ。ただし、外用剤に限る。	
171	シベット。ただし、外用剤に限る。	シベトール
172	シャクヤク	
173	ジャコウ。ただし、外用剤に限る。	
174	ジャショウシ。ただし、外用剤に限る。	
175	シャジン（砂仁）	
176	シャジン（沙参）。ただし、外用剤に限る。	
177	シャゼンシ	
178	シャゼンソウ。ただし、外用剤に限る。	
179	獣角	
180	絨毛組織加水分解物。ただし、外用剤に限る。	
181	ジュウヤク	
182	シュクシャ	
183	シュロジツ。ただし、外用剤に限る。	

184	シュロヨウ。ただし、外用剤に限る。	
185	ショウキョウ	
186	ショウキョウ油	
187	ショウズク	
188	ショウズク油	
189	ショウ脳	
190	ショウブコン。ただし、外用剤に限る。	カラムス根
191	ショウマ。ただし、外用剤に限る。	
192	ショウレンギョウ。ただし、外用剤に限る。	オトギリソウ (弟切草)
193	ジョテイシ	
194	ジリュウ。ただし、外用剤に限る。	
195	シンイ。ただし、外用剤に限る。	
196	シンキク。ただし、外用剤に限る。	シンギク
197	ジンギョウ。ただし、外用剤に限る。	
198	ジンコウ。ただし、外用剤に限る。	
199	シンジュ (真珠)	
200	心臓エキス	
201	シンモッコウ。ただし、外用剤に限る。	
202	スイカ	
203	スイサイヨウ。ただし、外用剤に限る。	
204	杉葉油	
205	炭	百草霜
206	セイヒ	
207	セイヨウサンザシ	クラテグス
208	セイヨウトチノキ種子。ただし、外用剤に限る。	
209	セイヨウヤドリギ。ただし、外用剤に限る。	
210	ゼオライト。ただし、外用剤に限る。	
211	セキイ。ただし、外用剤に限る。	
212	セキサン。ただし、外用剤に限る。	
213	セキショウコン。ただし、外用剤に限る。	
214	セッケツメイ	
215	セッコウ。ただし、外用剤に限る。	
216	セッコク。ただし、外用剤に限る。	
217	セッコツボク。ただし、外用剤に限る。	ニワトコ
218	セッコツヨウ。ただし、外用剤に限る。	
219	セネガ	
220	センキュウ。ただし、外用剤に限る。	

221	ゼンコ。ただし、外用剤に限る。	
222	センコツ。ただし、外用剤に限る。	
223	センソ。ただし、外用剤に限る。	
224	ゼンタイ	
225	センタウリウム草。ただし、外用剤に限る。	
226	センボウ。ただし、外用剤に限る。	
227	センレンシ。ただし、外用剤に限る。	
228	ソウキセイ	
229	ソウジュツ。ただし、外用剤に限る。	
230	ソウハクヒ	
231	ソウヒョウショウ。ただし、外用剤に限る。	
232	ゾクダン。ただし、外用剤に限る。	センゾクダン
233	ソボク。ただし、外用剤に限る。	
234	ソヨウ	
235	ダイウイキョウ。ただし、外用剤に限る。	
236	ダイオウ。ただし、外用剤に限る。	
237	タイカ。ただし、外用剤に限る。	センタイカ
238	タイシャセキ。ただし、外用剤に限る。	
239	大豆黄卷	
240	タイソウ	
241	ダイフクヒ。ただし、外用剤に限る。	
242	タクシャ。ただし、外用剤に限る。	
243	タチジャコウソウ	
244	ダツラ。ただし、外用剤に限る。	
245	タラ根皮。ただし、外用剤に限る。	
246	タラ根。ただし、外用剤に限る。	
247	胆汁	
248	タンジン。ただし、外用剤に限る。	
249	チクジョ。ただし、外用剤に限る。	
250	チクセツニンジン	
251	チクヨウ	タンチクヨウ
252	チミアン油	
253	チモ	
254	チャボトケイソウ	
255	チャヨウ	
256	チユ。ただし、外用剤に限る。	ジュ（地榆）
257	チョウジ	チョウコウ

258	チョウジ油	
259	チョウトウコウ。ただし、外用剤に限る。	カギカズラ
260	チョレイ。ただし、外用剤に限る。	
261	チンキッピ	
262	チンピ	
263	ツユクサ。ただし、外用剤に限る。	
264	ツルボ。ただし、外用剤に限る。	
265	テレピン油	
266	テンジクオウ。ただし、外用剤に限る。	
267	テンナンショウ。ただし、外用剤に限る。	
268	テンマ。ただし、外用剤に限る。	
269	テンモンドウ。ただし、外用剤に限る。	
270	トウガシ	
271	トウガラシ	
272	トウキ	
273	トウジン。ただし、外用剤に限る。	
274	トウシンソウ。ただし、外用剤に限る。	
275	冬虫夏草。ただし、外用剤に限る。	
276	トウニン	
277	トウヒ	
278	トウヒ油	
279	動物胆 (ユウタン等)	ユウタン、リタン
280	トウモロコシ	
281	トウヤク	センブリ
282	ドクカツ。ただし、外用剤に限る。	ドッカツ (独活)
283	トケイソウ	
284	トシシ。ただし、外用剤に限る。	
285	トショウジツ。ただし、外用剤に限る。	
286	トチュウ	
287	ドベッコウ	
288	ドモッコウ。ただし、外用剤に限る。	
289	ナンテンジツ	
290	ナンバンゲ。ただし、外用剤に限る。	
291	ニガキ	
292	ニクジュヨウ	
293	ニクズク	
294	ニクズク油	

295	ニューコウ	
296	ニンジン	
297	ニンニク	
298	パールカルク	
299	バイカ	
300	バクガ	
301	ハクシニン。ただし、外用剤に限る。	ハクシジン
302	バクモンドウ	
303	ハゲキテン。ただし、外用剤に限る。	ハゲキ、ハゲキニク
304	ハゴシ。ただし、外用剤に限る。	ホコツシ
305	バショウコン。ただし、外用剤に限る。	
306	ハチミツ	
307	ハッカ	
308	ハッカイ。ただし、外用剤に限る。	
309	ハッカ脳	
310	ハッカ油	
311	ハッカヨウ	
312	パッシフローラ	
313	ハトムギ	
314	ハマボウフウ	
315	ハマメリス	
316	ハンピ	五八霜、マムシ抽出液
317	パンリバーエキス	
318	ヒカイ。ただし、外用剤に限る。	
319	ヒシノミ	
320	ヒハツ。ただし、外用剤に限る。	
321	ヒマシ油。ただし、外用剤に限る。	
322	ビャクキョウザン。ただし、外用剤に限る。	
323	ビャクシ。ただし、外用剤に限る。	
324	ビャクジュツ。ただし、外用剤に限る。	オケラ
325	ビャクズク	
326	ビャクダン。ただし、外用剤に限る。	
327	ビャクレン。ただし、外用剤に限る。	
328	ビンロウジ。ただし、外用剤に限る。	
329	フクボンシ。ただし、外用剤に限る。	
330	ブクリョウ。ただし、外用剤に限る。	
331	ブタ胃壁酸加水分解物	

332	ブタ胃壁ペプシン分解物	
333	フ랑格拉皮。ただし、外用剤に限る。	
334	プラントゴ・オバタ種子。ただし、外用剤に限る。	
335	プラントゴ・オバタ種皮。ただし、外用剤に限る。	
336	ベアベリー。ただし、外用剤に限る。	
337	ペクチン	
338	ベラドンナ。ただし、外用剤に限る。	
339	ペルーバルサム	
340	ベルガモット油	
341	ベントナイト	
342	ボウイ。ただし、外用剤に限る。	
343	ボウコン。ただし、外用剤に限る。	
344	ボウショウ	
345	ボウフウ。ただし、外用剤に限る。	
346	ホウブシ。ただし、外用剤に限る。	
347	ホオウ。ただし、外用剤に限る。	
348	ホコウエイ	
349	ボタンピ。ただし、外用剤に限る。	
350	ホップ	
351	ポテンティラ。ただし、外用剤に限る。	
352	ホホバ。ただし、外用剤に限る。	
353	ホミカ。ただし、外用剤に限る。	
354	ボレイ	
355	マオウ。ただし、外用剤に限る。	
356	マクリ。ただし、外用剤に限る。	
357	真昆布	
358	マシニン。ただし、外用剤に限る。	
359	松葉	
360	マムシ胆	
361	マムシタンパク分解物	
362	マルツエキス	
363	マンケイシ。ただし、外用剤に限る。	
364	ミズアメ	
365	ミツロウ	
366	ムイラブアマ	
367	ムラサキオモト。ただし、外用剤に限る。	
368	メリロート。ただし、外用剤に限る。	

369	モクキンピ	
370	モクテンリョウ	マタタビ
371	モクロウ	
372	モッカ。ただし、外用剤に限る。	
373	モッコウ。ただし、外用剤に限る。	
374	ヤカン。ただし、外用剤に限る。	
375	焼セッコウ	
376	ヤクチ	
377	ヤクモソウ。ただし、外用剤に限る。	
378	ハッ目ウナギ。ただし、外用剤に限る。	
379	ヤラッパ。ただし、外用剤に限る。	
380	ヤラッパ脂。ただし、外用剤に限る。	
381	ユーカリ油	
382	ユキノシタ	
383	ヨウキセキ。ただし、外用剤に限る。	
384	ヨクイニン	
385	ラクトサン。ただし、外用剤に限る。	
386	ラジウム鉱砂	恵那ラヂウム鉱砂
387	卵黄油	
388	リュウガンニク	
389	リュウコツ	
390	リュウタン。ただし、外用剤に限る。	
391	リュウノウ	
392	リョウキョウ。ただし、外用剤に限る。	
393	レイヨウカク	
394	レモン油	
395	レンギョウ。ただし、外用剤に限る。	
396	レンケイ。ただし、外用剤に限る。	
397	レンセンソウ。ただし、外用剤に限る。	
398	レンニク	
399	ローズ油	
400	ローヤルゼリー	
401	ロクキン。ただし、外用剤に限る。	
402	ロクジョウ	
403	ロクジン。ただし、外用剤に限る。	
404	ロクベン。ただし、外用剤に限る。	
405	ロジン（松脂）	

406	ロジン（驢腎）。ただし、外用剤に限る。	
407	ロッカク	
408	ワコウボク。ただし、外用剤に限る。	
409	ワレリアナ。ただし、外用剤に限る。	

注1)「告示名」欄中の有効成分は、その塩類及びそれらの水和物を含めた形で表記したものであること。また、特に記載がない限り、それらの光学異性体、立体異性体及び構造異性体を含む表記であること。

注2) 生薬及び動植物成分については、現行既知の範囲において、リスクが明らかに異なるものについては、末、エキス等の別を表記することとし、それ以外のものについては、末、散、エキス、流エキス、抽出物、乾燥エキス及び乾燥水製エキス等を含む表記であること。



薬食審査発第 0930001 号
平成 20 年 9 月 30 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長

一般用漢方製剤承認基準の制定について

一般用漢方製剤の製造販売承認について、別添のとおり一般用漢方製剤承認基準（以下「新基準」という。）を定めたので、貴管下関係業者等に対し、周知徹底を図るとともに、円滑な事務処理が行われるようご配慮をお願いする。

なお、新基準制定の経緯、概要は下記のとおりであり、平成20年10月1日以降に製造販売承認申請される品目について適用する。

ただし、新基準に適合しないものについては、従前のと通りの審査を行うこととする。

記

1. 新基準制定の経緯

一般用漢方製剤については、従来、いわゆる210処方として公表した審査内規を基本的な基準として審査を行ってきたところであるが、一般用漢方処方の見直しを図るための調査研究班（班長：合田 幸広（国立医薬品食品衛生研究所生薬部長））の調査結果を踏まえ、パブリックコメントに寄せられた意見等も参考に薬事・食品衛生審議会一般用医薬品部会における討議に基づき、今般、新基準を定めたところである。

2. 新基準の概要

(1) 効能・効果等の追加・変更

- ① 有用性が認められる効能・効果を追加したこと。（122処方）



- ② 内服するすべての処方に体質傾向や症状を追加したこと。(98 処方)
漢方の適用となる体質傾向や症状を一般的に理解し易い言葉で記述したものを効能・効果等に追記したこと。

なお、体力に関する記述については、体力が充実、比較的体力がある、体力中等度、やや虚弱、体力虚弱の5段階に区分したこと。

(例) 体力中等度以下で、腹部は力がなく、胃痛又は腹痛があつて、時に胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

- ③ 一般用医薬品としてわかりやすい効能・効果に変更したこと。

(51 処方)

一般用医薬品であることを考慮し、現在、社会一般で用いられなくなった用語を、よりわかりやすいものに変更又は説明を追記したこと。

(例) 胃アトニー → 胃腸虚弱、くさ → 湿疹・皮膚炎

血の道症：血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状及び身体症状のことである。

- (2) 用法・用量の見直し(41 処方)

新たに用法・用量の見直しを行い、今まで小児不可となっていた処方の小児不可を削除したこと。また、安全性に問題はないと判断された散剤の用法・用量を追加したこと。

(例) 温清飲、独活葛根湯等(小児用法不可の削除)

平胃散等(散剤の用法・用量の追加)

- (3) 記載の整備(140 処方)

「朮」については「白朮」と「蒼朮」に分離するとともに、「乾生姜」は日局の「生姜」に統一するなど、記載整備したこと。

(例) 朮 → 蒼朮(又は白朮)、乾生姜 → 生姜

別 添

一般用漢方製剤承認基準

厚生労働省医薬食品局
平成 20 年 10 月 1 日

1 安中散

〔成分・分量〕

桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-2g 1日2-3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部は力がなくて、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱

2 安中散加茯苓

〔成分・分量〕

桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1、茯苓5

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-2g 1日2-3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部は力がなくて、神経過敏で胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症

神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱

3 胃風湯

〔成分・分量〕

当帰2.5-3、芍薬3、川芎2.5-3、人参3、白朮3、茯苓3-4、桂皮2-3、粟2-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、顔色悪くて食欲なく、疲れやすいものの次の諸症

急・慢性胃腸炎、冷えによる下痢

4 胃苓湯

〔成分・分量〕

蒼朮2.5-3、厚朴2.5-3、陳皮2.5-3、猪苓2.5-3、沢瀉2.5-3、芍薬2.5-3、白朮2.5-3、茯苓2.5-3、桂皮2-2.5、大棗1-3、生姜1-2、甘草1-2、縮砂2、黄連2（芍薬、縮砂、黄連のない場合も可）

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、水様性の下痢、嘔吐があり、口渴、尿量減少を伴うものの次の諸症

食あたり、暑気あたり、冷え腹、急性胃腸炎、腹痛

- 5 茵陳蒿湯
〔成分・分量〕 茵陳蒿4-14、山梔子1.4-5、大黃1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、口渴があり、尿量少なく、便秘するものの次の諸症
じんましん、口内炎、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 6 茵陳五苓散
〔成分・分量〕 沢瀉4.5-6、茯苓3-4.5、猪苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3、茵陳蒿3-4
〔用法・用量〕 (1)散:散の場合は茵陳蒿を除いた他の生薬を湯の場合の1/8量を用いるか、茵陳蒿を除いた他の生薬の合計が茵陳蒿の半量となるように用いる。(1回1-2g 1日3回)
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上をめやすとして、のどが渇いて、尿量が少ないものの次の諸症
嘔吐、じんましん、二日酔、むくみ
- 7 温経湯
〔成分・分量〕 半夏3-5、麦門冬3-10、当帰2-3、川芎2、芍薬2、人参2、桂皮2、阿膠2、牡丹皮2、甘草2、生姜1、呉茱萸1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足がほてり、唇がかわくものの次の諸症
月経不順、月経困難、こしけ(おりもの)、更年期障害、不眠、神経症、湿疹・皮膚炎、足腰の冷え、しもやけ、手あれ(手の湿疹・皮膚炎)
- 8 温清飲
〔成分・分量〕 当帰3-4、地黄3-4、芍薬3-4、川芎3-4、黄連1-2、黄芩1.5-3、山梔子1.5-2、黄柏1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、皮膚はかさかさして色つやが悪く、のぼせるものの次の諸症
月経不順、月経困難、血の道症^{注)}、更年期障害、神経症、湿疹・皮膚炎
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 9 温胆湯
 〔成分・分量〕 半夏4-6、茯苓4-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3)、陳皮2-3、竹茹2-3、枳実1-2、甘草1-2、黄連1、酸棗仁1-3、大棗2 (黄連以降のない場合も可)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症
 不眠症、神経症
- 10 延年半夏湯
 〔成分・分量〕 半夏3-5、柴胡2-5、別甲2-5、桔梗2-4、檳榔子2-4、人参0.8-2、生姜1-2、枳実0.5-2、呉茱萸0.5-2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちに抵抗感があつて、肩がこり、足が冷えるものの次の諸症
 慢性胃炎、胃痛、食欲不振
- 11 黄耆建中湯
 〔成分・分量〕 桂皮3-4、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、大棗3-4、芍薬6、甘草2-3、黄耆1.5-4、膠飴20(膠飴はなくても可)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症
 虚弱体質、病後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、皮膚のただれ、腹痛、冷え症
- 12 黄芩湯
 〔成分・分量〕 黄芩4-9、芍薬2-8、甘草2-6、大棗4-9
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度で、腹痛、みぞおちのつかえがあり、ときにさむけ、発熱などがあるものの次の諸症
 下痢、胃腸炎
- 13 応鐘散(芎黄散)
 〔成分・分量〕 大黄1、川芎2
 〔用法・用量〕 (1)散:1回に頓用する
 (2)湯:上記量を1日量
 〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの次の諸症
 便秘、便秘に伴うのぼせ・肩こり

14 黄連阿膠湯

〔成分・分量〕

黄連3-4、芍薬2-2.5、黄芩1-2、阿膠3、卵黄1個

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、冷えやすくのぼせ気味で胸苦しく不眠の傾向のあるものの次の諸症

鼻血、不眠症、かさかさした湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ

15 黄連解毒湯

〔成分・分量〕

黄連1.5-2、黄芩3、黄柏1.5-3、山梔子2-3

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5-2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症^{注)}、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

16 黄連湯

〔成分・分量〕

黄連3、甘草3、乾姜3、人参2-3、桂皮3、大棗3、半夏5-8

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、胃部の停滞感や重圧感、食欲不振があり、ときにはきけや嘔吐のあるものの次の諸症

胃痛、急性胃炎、二日酔、口内炎

17 乙字湯

〔成分・分量〕

当帰4-6、柴胡4-6、黄芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2、大黄0.5-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、大便がかたく、便秘傾向のあるものの次の諸症

痔核(いぼ痔)、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

- 18 乙字湯去大黃
〔成分・分量〕 当帰4-6、柴胡4-6、黄芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症
痔核(いぼ痔)、きれ痔、軽度の脱肛
- 19 化食養脾湯
〔成分・分量〕 人參4、白朮4、茯苓4、半夏4、陳皮2、大棗2、神麴2、麦芽2、山楂子2、縮砂1.5、生姜1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすいものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
- 20 藿香正氣散
〔成分・分量〕 白朮3、茯苓3-4、陳皮2-3、白芷1-4、藿香1-4、大棗1-3、甘草1-1.5、半夏3、厚朴2-3、桔梗1.5-3、蘇葉1-4、大腹皮1-4、生姜1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症
感冒、暑さによる食欲不振、急性胃腸炎、下痢、全身倦怠
- 21 葛根黄連黄芩湯
〔成分・分量〕 葛根5-6、黄連3、黄芩3、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症
下痢、急性胃腸炎、口内炎、舌炎、肩こり、不眠
- 22 葛根紅花湯
〔成分・分量〕 葛根3、芍薬3、地黄3、黄連1.5、山梔子1.5、紅花1、大黃1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、便秘傾向のものの次の諸症
あかはな(酒さ)、しみ

- 23 葛根湯
 [成分・分量] 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上のものの次の諸症
 感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み
- 24 葛根湯加川芎辛夷
 [成分・分量] 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5、川芎2-3、辛夷2-3
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があるものの次の諸症
 鼻づまり、蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎
- 25 加味温胆湯
 [成分・分量] 半夏3.5-6、茯苓3-6、陳皮2-3、竹茹2-3、生姜1-2、枳実1-3、甘草1-2、遠志2-3、玄参2(五味子3に変えても可)、人参2-3、地黄2-3、酸棗仁1-5、大棗2、黄連1-2(黄連のない場合も可) 遠志、玄参、人参、地黄、大棗のない場合もある。
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症
 神経症、不眠症
- 26 加味帰脾湯
 [成分・分量] 人参3、白朮3(蒼朮も可)、茯苓3、酸棗仁3、竜眼肉3、黄耆2-3、当帰2、遠志1-2、柴胡2.5-3、山梔子2-2.5、甘草1、木香1、大棗1-2、生姜1-1.5、牡丹皮2 (牡丹皮はなくても可)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪く、ときに熱感を伴うものの次の諸症
 貧血、不眠症、精神不安、神経症

27 加味解毒湯
〔成分・分量〕

黄連2、黄芩2、黄柏2、山梔子2、柴胡2、茵陳蒿2、竜胆2、木通2、滑石3、升麻1.5、甘草1.5、燈心草1.5、大黃1.5（大黃のない場合も可）

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、血色がよいものの次の諸症
小便がしぶって出にくいもの、痔疾（いぼ痔、痔痛、痔出血）

28 加味逍遙散
〔成分・分量〕

当歸3、芍薬3、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、牡丹皮2、山梔子2、甘草1.5-2、生姜1、薄荷葉1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症

冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

29 加味逍遙散加川芎地黄（加味逍遙散合四物湯）

〔成分・分量〕

当歸3-4、芍薬3-4、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、川芎3-4、地黄3-4、甘草1.5-2、牡丹皮2、山梔子2、生姜1-2、薄荷葉1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、皮膚があれてかさかさし、ときに色つやが悪く、胃腸障害はなく、肩がこり、疲れやすく精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときにかゆみ、便秘の傾向のあるものの次の諸症

湿疹・皮膚炎、しみ、冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

30 加味平胃散
〔成分・分量〕

蒼朮4-6(白朮も可)、陳皮3-4.5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、神麴2-3、山楂子2-3、厚朴3-4.5、甘草1-2、大棗2-3、麦芽2-3(山楂子はなくても可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、胃がもたれて食欲がなく、ときに胸やけがあるものの次の諸症
急・慢性胃炎、食欲不振、消化不良、胃腸虚弱、腹部膨満感

31 乾姜人参半夏丸
〔成分・分量〕

乾姜3、人参3、半夏6

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5-5g 1日3回

(2)湯:上記量を1日量とする

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、はきけ・嘔吐が続きみぞおちのつかえを感じるものの次の諸症
つわり、胃炎、胃腸虚弱

32 甘草瀉心湯
〔成分・分量〕

半夏5、黄芩2.5、乾姜2、人参2.5、甘草2.5-3.5、大棗2.5、黄連1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときにイライラ感、下痢、はきけ、腹が
鳴るものの次の諸症

胃腸炎、口内炎、口臭、不眠症、神経症、下痢

33 甘草湯
〔成分・分量〕

甘草2-8

〔用法・用量〕

(1)散:1回0.5g 1日2回

(2)湯:少しずつゆっくり飲む

(3)外用:煎液で患部を温湿布する

〔効能・効果〕

激しいせき、口内炎、しわがれ声

外用:痔・脱肛の痛み

《備考》

注)体力に関わらず、使用できる。

【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 34 甘麦大枣湯
〔成分・分量〕 甘草3-5、大枣2.5-6、小麦14-20
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、神経が過敏で、驚きやすく、ときにあくびが出るものの次の諸症
不眠症、小児の夜泣き、ひきつけ
- 35 婦耆建中湯
〔成分・分量〕 当帰3-4、桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2-4)、大枣3-4、芍薬5-6、
甘草2-3、黄耆2-4、膠飴20(膠飴はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症
虚弱体質、病後・術後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、化膿性皮膚疾患
- 36 桔梗湯
〔成分・分量〕 桔梗1-4、甘草2-8
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛み、ときにせきができるものの次の諸症
扁桃炎、扁桃周囲炎
- 37 婦脾湯
〔成分・分量〕 人参2-4、白朮2-4(蒼朮も可)、茯苓2-4、酸棗仁2-4、竜眼肉2-4、黄耆2-4、当帰2、
遠志1-2、甘草1、木香1、大枣1-2、生姜1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪いものの次の諸症
貧血、不眠症、神経症、精神不安
- 38 芎帰膠艾湯
〔成分・分量〕 川芎3、甘草3、艾葉3、当帰4-4.5、芍薬4-4.5、地黄5-6、阿膠3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、冷え症で、出血傾向があり胃腸障害のないものの次の諸症
痔出血、貧血、月経異常・月経過多・不正出血、皮下出血

- 39 芎帰調血飲
〔成分・分量〕
当帰2-2.5、地黄2-2.5、川芎2-2.5、白朮2-2.5(蒼朮も可)、茯苓2-2.5、陳皮2-2.5、烏
薬2-2.5、大棗1-1.5、香附子2-2.5、甘草1、牡丹皮2-2.5、益母草1-1.5、乾姜1-1.5、生
姜0.5-1.5(生姜はなくても可)
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用でき
月経不順、産後の神経症・体力低下
- 40 芎帰調血飲第一加減
〔成分・分量〕
当帰2、川芎2、地黄2、白朮2(蒼朮も可)、茯苓2、陳皮2、烏薬2、香附子2、牡丹皮2、
益母草1.5、大棗1.5、甘草1、乾姜1-1.5、生姜0.5-1.5(生姜はなくても可)、芍薬1.5、桃
仁1.5、紅花1.5、枳実1.5、桂皮1.5、牛膝1.5、木香1.5、延胡索1.5
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用でき
血の道症^{注)}、月経不順、産後の体力低下
- 《備考》
- 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴っ
て現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
- 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注
意〉として記載する。】
- 41 響声破笛丸
〔成分・分量〕
連翹2.5、桔梗2.5、甘草2.5、大黄1、縮砂1、川芎1、訶子1、阿仙薬2、薄荷葉4 (大黄
のない場合も可)
- 〔用法・用量〕
(1)散:1回2-3g 1日数回
(2)湯
- 〔効能・効果〕
しわがれ声、咽喉不快
- 《備考》
注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注
意〉として記載する。】

42 杏蘇散

〔成分・分量〕

蘇葉3、五味子2、大腹皮2、烏梅2、杏仁2、陳皮1-1.5、桔梗1-1.5、麻黄1-1.5、桑白皮1-1.5、阿膠1-1.5、甘草1-1.5、紫苑1

〔用法・用量〕

湯(原則として)

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、気分がすぐれず、汗がなく、ときに顔がむくむものの次の諸症
せき、たん、気管支炎

43 苦参湯

〔成分・分量〕

苦参6-10

〔用法・用量〕

水500-600mLで煮て250-300mLとし外用す。

〔効能・効果〕

ただれ、あせも、かゆみ

44 驅風解毒散(湯)

〔成分・分量〕

防風3-5、牛蒡子3、連翹5、荊芥1.5、羌活1.5、甘草1.5、桔梗3、石膏5-10

〔用法・用量〕

湯(本処方では冷やしてうがいしながら少しずつゆっくり飲む)

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症
扁桃炎、扁桃周囲炎

45 荊芥連翹湯

〔成分・分量〕

当帰1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、荊芥1.5、防風1.5、薄荷葉1.5、枳殼(実)1.5、甘草1-1.5、白芷1.5-2.5、桔梗1.5-2.5、柴胡1.5-2.5(地黄、黄連、黄柏、薄荷葉のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、皮膚の色が浅黒く、ときに手足の裏に脂汗をかきやすく腹壁が緊張しているものの次の諸症
蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきび

- 46 鶏肝丸
〔成分・分量〕
鶏肝1具
鶏肝1具をとりゆでて乾燥し、山薬末(鶏肝の乾燥した量の2-3倍量をめやすとする。)を和しつつ細末とし糊丸とする。
- 〔用法・用量〕
丸:1回2g 1日3回
- 〔効能・効果〕
体力虚弱なものの次の症状
虚弱体質
- 47 桂枝湯
〔成分・分量〕
桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力虚弱で、汗が出るものの次の症状
かぜの初期
- 48 桂枝加黄耆湯
〔成分・分量〕
桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、黄耆2-3
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力虚弱なものの次の諸症
ねあせ、あせも、湿疹・皮膚炎
- 49 桂枝加葛根湯
〔成分・分量〕
桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2.4-4)、甘草1.6-2、葛根3.2-6
- 〔用法・用量〕
湯
- 〔効能・効果〕
体力中等度以下で、汗が出て、肩こりや頭痛のあるものの次の症状
かぜの初期

50 桂枝加厚朴杏仁湯

〔成分・分量〕

桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草1.6-2、厚朴1-4、杏仁1.6-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱なものの次の諸症
せき、気管支炎、気管支ぜんそく

51 桂枝加芍薬生姜人参湯

〔成分・分量〕

桂皮2.4-4、大棗2.4-4、芍薬3.2-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-5.5)、甘草1.6-2、人参2.4-4.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱なものの次の諸症
みぞおちのつかえ、腹痛、手足の痛み

52 桂枝加芍薬大黄湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬4-6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、大黄1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部膨満感、腹痛があり、便秘するものの次の諸症
便秘、しぶり腹^{注)}

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

53 桂枝加芍薬湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、腹部膨満感のあるものの次の諸症

しぶり腹^{注)}、腹痛、下痢、便秘

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

54 桂枝加朮附湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加工ブシ0.5-1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、汗が出、手足が冷えてこわばり、ときに尿量が少ないものの次の諸症

関節痛、神経痛

55 桂枝加竜骨牡蛎湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、竜骨3、牡蛎3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、神経過敏で、興奮しやすいものの次の諸症

神経質、不眠症、小児夜泣き、夜尿症、眼精疲労、神経症

56 桂枝加苓朮附湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加工ブシ0.5-1、茯苓4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに、動悸、めまい、筋肉のぴくつきがあるものの次の諸症

関節痛、神経痛

57 桂枝人参湯

〔成分・分量〕

桂皮4、甘草3-4、人参3、乾姜2-3、白朮3(蒼朮も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、胃腸が弱く、ときに発熱・悪寒を伴うものの次の諸症
頭痛、動悸、慢性胃腸炎、胃腸虚弱、下痢、消化器症状を伴う感冒

58 桂枝茯苓丸

〔成分・分量〕

桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4

〔用法・用量〕

(1)散:1回2-3g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

59 桂枝茯苓丸料加薏苡仁

〔成分・分量〕

桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4、薏苡仁10-20

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症

にきび、しみ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、月経不順、血の道症^{注)}

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 60 啓脾湯
 [成分・分量] 人参3、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、蓮肉3、山薬3、山査子2、陳皮2、沢瀉2、大棗1、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3)、甘草1 (大棗、生姜はなくても可)
 [用法・用量] (1)散:1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、瘦せて顔色が悪く、食欲がなく、下痢の傾向があるものの次の諸症
 胃腸虚弱、慢性胃腸炎、消化不良、下痢
- 61 荊防敗毒散
 [成分・分量] 荊芥1.5-2、防風1.5-2、羌活1.5-2、独活1.5-2、柴胡1.5-2、薄荷葉1.5-2、連翹1.5-2、桔梗1.5-2、枳殼(又は枳実)1.5-2、川芎1.5-2、前胡1.5-2、金銀花1.5-2、甘草1-1.5、
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があるものの次の諸症
 急性化膿性皮膚疾患の初期、湿疹・皮膚炎
- 62 桂麻各半湯
 [成分・分量] 桂皮3.5、芍薬2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2)、甘草2、麻黄2、大棗2、杏仁2.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症
 感冒、せき、かゆみ
- 63 鷄鳴散加茯苓
 [成分・分量] 檳榔子3-4、木瓜3、橘皮2-3、桔梗2-3、茯苓4-6、呉茱萸1-1.5、蘇葉1-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度のものの次の諸症
 下肢の倦怠感、ふくらはぎの緊張・圧痛
- 64 堅中湯
 [成分・分量] 半夏5、茯苓5、桂皮4、大棗3、芍薬3、乾姜3(生姜1でも可)、甘草1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、ときに胃部に水がたまる感じのするものの次の諸症
 慢性胃炎、腹痛

65 甲字湯

〔成分・分量〕

桂皮3-4、茯苓3-4、牡丹皮3-4、桃仁3-4、芍薬3-4、甘草1.5、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症

月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

66 香砂平胃散

〔成分・分量〕

蒼朮4-6(白朮も可)、厚朴3-4.5、陳皮3-4.5、甘草1-1.5、縮砂1.5-2、香附子2-4、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、大棗2-3、藿香1(藿香はなくても可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、食べ過ぎて胃がもたれる傾向のあるものの次の諸症
食欲異常、食欲不振、急・慢性胃炎、消化不良

67 香砂養胃湯

〔成分・分量〕

白朮2.5-3、茯苓2.5-3、蒼朮2、厚朴2-2.5、陳皮2-2.5、香附子2-2.5、白豆蔻2(小豆蔻代用可)、人參1.5-2、木香1.5、縮砂1.5-2.5、甘草1.5-2.5、大棗1.5-2.5、生姜0.7-1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱なものの次の諸症
胃弱、胃腸虚弱、慢性胃腸炎、食欲不振

68 香砂六君子湯

〔成分・分量〕

人參3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏3-6、陳皮2-3、香附子2-3、大棗1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、甘草1-1.5、縮砂1-2、藿香1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、気分が沈みがちで頭が重く、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえて疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

- 69 香蘇散
 〔成分・分量〕 香附子3.5-4.5、蘇葉1-3、陳皮2-3、甘草1-1.5、生姜1-2
 〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、神経過敏で気分がすぐれず胃腸の弱いものの次の諸症
 かぜの初期、血の道症^{注)}
 《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、(効能・効果に関連する注意)として記載する。]
- 70 厚朴生姜半夏人参甘草湯
 〔成分・分量〕 厚朴3、ヒネシヨウガ3(生姜を使用する場合1)、半夏4、人参1.5、甘草2.5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、腹部膨満感のあるものの次の諸症
 胃腸虚弱、嘔吐
- 71 五虎湯
 〔成分・分量〕 麻黄4、杏仁4、甘草2、石膏10、桑白皮1-3
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以上で、せきが強くでるものの次の諸症
 せき、気管支ぜんそく、気管支炎、小児ぜんそく、感冒、痔の痛み
- 72 牛膝散
 〔成分・分量〕 牛膝3、桂皮3、芍薬3、桃仁3、当帰3、牡丹皮3、延胡索3、木香1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 比較的体力があるものの次の諸症
 月経困難、月経不順、月経痛
- 73 五積散
 〔成分・分量〕 茯苓2-3、蒼朮2-3(白朮も可)、陳皮2-3、半夏2-3、当帰1.2-3、芍薬1-3、川芎1-3、厚朴1-3、白芷1-3、枳殻(実)1-3、桔梗1-3、乾姜1-1.5、生姜0.3-0.6(ヒネシヨウガを使用する場合1-2)、桂皮1-1.5、麻黄1-2.5、大棗1-2、甘草1-1.2、香附子1.2(生姜、香附子のない場合も可)
 〔用法・用量〕 湯(原則として)
 〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、冷えがあるものの次の諸症
 胃腸炎、腰痛、神経痛、関節痛、月経痛、頭痛、更年期障害、感冒

74 牛車腎気丸

〔成分・分量〕

地黄5-8、山茱萸2-4、山藥3-4、沢瀉3、茯苓3-4、牡丹皮3、桂皮1-2、加工ブシ0.5-1、牛膝2-3、車前子2-3

〔用法・用量〕

(1)散:1回2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渇があるものの次の諸症

下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)

75 呉茱萸湯

〔成分・分量〕

呉茱萸3-4、大棗2-4、人参2-3、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-6)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、手足が冷えて肩がこり、ときにみぞおちが膨満するものの次の諸症

頭痛、頭痛に伴うはきけ・嘔吐、しゃっくり

76 五物解毒散

〔成分・分量〕

川芎5、金銀花2、十葉2、大黄1、荊芥1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上のものの次の諸症

かゆみ、湿疹・皮膚炎

77 五淋散

〔成分・分量〕

茯苓5-6、当帰3、黄芩3、甘草3、芍薬1-2、山梔子1-2、地黄3、沢瀉3、木通3、滑石3、車前子3(地黄以下のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度のものの次の諸症

頻尿、排尿痛、残尿感、尿のにごり

78 五苓散

〔成分・分量〕

沢瀉4-6、猪苓3-4.5、茯苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどが渇いて尿量が少ないもので、めまい、はきけ、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴う次の諸症
水様性下痢、急性胃腸炎(しぶり腹^注)のものには使用しないこと、暑気あたり、頭痛、むくみ、二日酔

《備考》

注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すものことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

79 柴陥湯

〔成分・分量〕

柴胡5-8、半夏5-8、黄芩3、大棗3、人参2-3、甘草1.5-3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、栝楼仁3、黄連1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振で口が苦く、舌に白苔が付き、強いせきが出てたんが切れにくく、ときに胸痛があるもの
次の諸症
せき、胸痛、気管支炎

80 柴胡加竜骨牡蛎湯

〔成分・分量〕

柴胡5、半夏4、茯苓3、桂皮3、大棗2.5、人参2.5、竜骨2.5、牡蛎2.5、生姜0.5-1、大黄1、黄芩2.5、甘草2以内(大黄、黄芩、甘草のない場合も可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、精神不安があつて、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症
高血圧の随伴症状(動悸、不安、不眠)、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘

81 柴胡桂枝乾姜湯

〔成分・分量〕

柴胡6-8、桂皮3、栝楼根3-4、黄芩3、牡蛎3、乾姜2、甘草2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の乾きがあるもの次の諸症
更年期障害、血の道症^注、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

82 柴胡桂枝湯

〔成分・分量〕

柴胡4-5、半夏4、桂皮1.5-2.5、芍薬1.5-2.5、黄芩1.5-2、人参1.5-2、大棗1.5-2、甘草1-1.5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合2)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度又はやや虚弱で、多くは腹痛を伴い、ときに微熱・寒気・頭痛・はきけなどのあるものの次の諸症
胃腸炎、かぜの中期から後期の症状

83 柴胡清肝湯

〔成分・分量〕

湯: 柴胡2、当帰1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、桔梗1.5、牛蒡子1.5、栝楼根1.5、薄荷葉1.5、甘草1.5

散: 柴胡2、他の生薬はすべて2.5

〔用法・用量〕

(1) 散: 1回2g 1日3回

(2) 湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、疝の強い傾向(神経過敏)にあるものの次の諸症
神経症、慢性扁桃炎、湿疹・皮膚炎、虚弱児の体質改善

84 柴芍六君子湯

〔成分・分量〕

人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏4、陳皮2-3、大棗2、甘草1-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、柴胡3-4、芍薬3-4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、神経質であり、胃腸が弱くみぞおちがつかえ、食欲不振、腹痛、貧血、冷え症の傾向のあるものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐、神経性胃炎

85 柴朴湯

〔成分・分量〕

柴胡7、半夏5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩3、大棗3、人参3、甘草2、茯苓4-5、厚朴3、蘇葉2-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴うものの次の諸症
小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、せき、不安神経症、虚弱体質

- 86 柴苓湯
〔成分・分量〕 柴胡4-7、半夏4-5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩2.5-3、大棗2.5-3、人参2.5-3、甘草2-2.5、沢瀉4-6、猪苓2.5-4.5、茯苓2.5-4.5、白朮2.5-4.5(蒼朮も可)、桂皮2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、のどが渇いて尿量が少なく、ときにはきけ、食欲不振、むくみなどを伴うものの次の諸症
水様性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ
- 87 左突膏
〔成分・分量〕 松脂800、黄蠟220、豚脂58、ゴマ油1000
〔用法・用量〕 外用
〔効能・効果〕 化膿性のはれもの
- 88 三黄散
〔成分・分量〕 大黄1-2、黄芩1、黄連1
〔用法・用量〕 散：1回0.8g 1日3回
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 89 三黄瀉心湯
〔成分・分量〕 大黄1-5、黄芩1-4、黄連1-4
〔用法・用量〕 湯：(振り出しの場合1/3量を用いる)
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 90 酸棗仁湯
 〔成分・分量〕 酸棗仁10-18、知母2-3、川芎2-3、茯苓2-5、甘草1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、精神不安、不眠などがあるものの次の諸症
 不眠症、神経症
- 91 三物黄芩湯
 〔成分・分量〕 黄芩1.5-3、苦参3、地黄6
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、手足のほてりがあるものの次の諸症
 湿疹・皮膚炎、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、不眠
- 92 滋陰降火湯
 〔成分・分量〕 当帰2.5、芍薬2.5、地黄2.5、天門冬2.5、麦門冬2.5、陳皮2.5、白朮あるいは蒼朮3、知母1-1.5、黄柏1-1.5、甘草1-1.5、大棗1、生姜1 (大棗、生姜はなくても可)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、のどにうるおいがなく、たんが切れにくくてせきこみ、皮膚が浅黒く乾燥し、便秘傾向のあるものの次の諸症
 気管支炎、せき
- 93 滋陰至宝湯
 〔成分・分量〕 当帰2-3、芍薬2-3、白朮あるいは蒼朮2-3、茯苓2-3、陳皮2-3、柴胡1-3、知母2-3、香附子2-3、地骨皮2-3、麦門冬2-3、貝母1-2、薄荷葉1、甘草1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症
 慢性のせき、たん、気管支炎
- 94 紫雲膏
 〔成分・分量〕 紫根100-120、当帰60-100、豚脂20-30、黄蠟300-400、ゴマ油1,000
 〔用法・用量〕 外用
 〔効能・効果〕 ひび、あかぎれ、しもやけ、魚の目、あせも、ただれ、外傷、火傷、痔核による疼痛、肛門裂傷、湿疹・皮膚炎

- 95 四逆散
 〔成分・分量〕 柴胡2-5、芍薬2-4、枳実2、甘草1-2
 〔用法・用量〕 (1)散:1回2-2.5g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以上で、胸腹部に重苦しさがあり、ときに不安、不眠などがあるものの次の諸症
 胃炎、胃痛、腹痛、神経症
- 96 四君子湯
 〔成分・分量〕 人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓4、甘草1-2、生姜0.5-1、大棗1-2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、痩せて顔色が悪くて、食欲がなく、疲れやすいものの次の諸症
 胃腸虚弱、慢性胃炎、胃のもたれ、嘔吐、下痢、夜尿症
- 97 滋血潤腸湯
 〔成分・分量〕 当帰4、地黄4、桃仁4、芍薬3、枳実2-3、萘2-3、大黄1-3、紅花1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、皮膚にうるおいがないものの次の諸症
 便秘、のぼせ、肩こり
- 98 七物降下湯
 〔成分・分量〕 当帰3-5、芍薬3-5、川芎3-5、地黄3-5、釣藤鈎3-4、黄耆2-3、黄柏2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、顔色が悪くて疲れやすく、胃腸障害のないものの次の諸症
 高血圧に伴う随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重)
- 99 柿蒂湯
 〔成分・分量〕 丁子1-1.5、柿蒂5、ヒネショウガ4(生姜を使用する場合1)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 しゃっくり
 《備考》 注)体力に関わらず、使用できる。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

100 四物湯

〔成分・分量〕

当帰3-5、芍薬3-5、川芎3-5、地黄3-5

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5-2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、冷え症で皮膚が乾燥、色つやの悪い体質で胃腸障害のないものの次の月経不順、月経異常、更年期障害、血の道症^{注)}、冷え症、しもやけ、しみ、貧血、産後あるいは流産後の疲労回復

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

101 炙甘草湯

〔成分・分量〕

炙甘草3-4、生姜0.8-1(ヒネショウガを使用する場合3)、桂皮3、麻子仁3-4、大棗3-7.5、人参2-3、地黄4-6、麦門冬5-6、阿膠2-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、ときに手足のほてりなどがあるものの次の諸症
動悸、息切れ、脈のみだれ

102 芍薬甘草湯

〔成分・分量〕

芍薬3-8、甘草3-8

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症
こむらえり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

103 鷓鴣菜湯(三味鷓鴣菜湯)

〔成分・分量〕

海人草3-5、大黄1-1.5、甘草1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

回虫の駆除

《備考》

注)体力に関わらず、使用できる。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 104 蛇床子湯
 〔成分・分量〕 蛇床子10、当帰10、威霊仙10、苦参10
 〔用法・用量〕 水1,000mLを加えて濃縮し700mLとし外用する
 〔効能・効果〕 ただれ、かゆみ、たむし
- 105 十全大補湯
 〔成分・分量〕 人参2.5-3、黄耆2、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、当帰3-4、芍薬3、地黄3-4、川芎3、桂皮2-3、甘草1-2
 〔用法・用量〕 湯(原則として)
 〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症
 病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血
- 106 十味敗毒湯
 〔成分・分量〕 柴胡2.5-3.5、桜皮(樸椒)2.5-3.5、桔梗2.5-3.5、川芎2.5-3.5、茯苓2.5-4、独活1.5-3、防風1.5-3.5、甘草1-2、生姜1-1.5(ヒネシヨウガを使用する場合3)、荊芥1-2、連翹2-3(連翹のない場合も可)
 〔用法・用量〕 (1)散:1回1.5-2g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力中等度なものの皮膚疾患で、発赤があり、ときに化膿するものの次の諸症
 化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、じんましん、湿疹・皮膚炎、水虫
- 107 潤腸湯
 〔成分・分量〕 当帰3-4、熟地黄・乾地黄 各3-4(又は地黄6)、麻子仁2、桃仁2、杏仁2、枳実0.5-2、黄芩2、厚朴2、大黄1-3、甘草1-1.5
 〔用法・用量〕 (1)散:1回2-3g 1日3回
 (2)湯:上記量を1日量
 〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、ときに皮膚乾燥などがあるものの次の症状
 便秘
- 108 蒸眼一方
 〔成分・分量〕 白礬(明礬)2、甘草2、黄連2、黄柏2、紅花2
 〔用法・用量〕 各生薬を混合後、水300mLを加え煎じて200mLとする。洗眼又は温湿布する。
 〔効能・効果〕 ものもらい、ただれ目、はやり目

- 109 生姜瀉心湯
〔成分・分量〕 半夏3.6-8、人参1.8-4、黄芩1.8-4、甘草1.8-4、大棗1.8-4、黄連0.6-1、乾姜0.6-2、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、はきけやげっぷを伴うものの次の諸
食欲不振、胸やけ、はきけ、嘔吐、下痢、胃腸炎、口臭
- 110 小建中湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、大棗3-4、芍薬6、甘草2-3、膠飴20(マルツエキス、滋養糖可、水飴の場合40)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすく腹痛があり、血色がすぐれず、ときに動悸、手足のほてり、
冷え、ねあせ、鼻血、頻尿および多尿などを伴うものの次の諸症
小児虚弱体質、疲労倦怠、慢性胃腸炎、腹痛、神経質、小児夜尿症、夜泣き
- 111 小柴胡湯
〔成分・分量〕 柴胡5-8、半夏3.5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩2.5-3、大棗
2.5-3、人参2.5-3、甘草1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の
苦味があり、舌に白苔がつくものの次の諸症
食欲不振、はきけ、胃炎、胃痛、胃腸虚弱、疲労感、かぜの後期の諸症状
- 112 小柴胡湯加桔梗石膏
〔成分・分量〕 柴胡7、半夏5、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合4)、黄芩3、大棗3、人参3、甘
草2、桔梗3、石膏10
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があり、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口
の苦味があり、舌に白苔がつき、のどがはれて痛むものの次の諸症
のどの痛み、扁桃炎、扁桃周囲炎
- 113 小承気湯
〔成分・分量〕 大黄2-4、枳実2-4、厚朴2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があり、腹部が張って膨満し、ときに発熱するものの次の症状
便秘

- 114 小青竜湯
 〔成分・分量〕 麻黄2-3.5、芍薬2-3.5、乾姜2-3.5、甘草2-3.5、桂皮2-3.5、細辛2-3.5、五味子1-3、半夏3-8
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症
- 115 小青竜湯加杏仁石膏(小青竜湯合麻杏甘石湯)
 〔成分・分量〕 麻黄2-4、芍薬2-3、乾姜2-3、甘草2-3、桂皮2-3、細辛2-3、五味子1.5-3、半夏3-6、杏仁4、石膏5-10
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度で、せきが出て、のどの渇きがあるものの次の諸症
 気管支ぜんそく、小児ぜんそく、せき
- 116 小青竜湯加石膏
 〔成分・分量〕 麻黄3、芍薬3、乾姜2-3、甘草2-3、桂皮3、細辛2-3、五味子2-3、半夏6-8、石膏2-5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出て、のどの渇きがあるものの次の諸症
 気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒
- 117 椒梅湯
 〔成分・分量〕 烏梅2、山椒2、檳榔子2、枳実2、木香2、縮砂2、香附子2、桂皮2、川楝子2、厚朴2、甘草2、乾姜2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 回虫の駆除
 《備考》 注)体力に関わらず、使用できる。
 【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 118 小半夏加茯苓湯
 〔成分・分量〕 半夏5-8、ヒネシヨウガ5-8(生姜を用いる場合1.5-3)、茯苓3-8
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、悪心があり、ときに嘔吐するものの次の諸症
 つわり、嘔吐、悪心、胃炎

119 消風散

〔成分・分量〕

当帰3、知母1-2、地黄3、胡麻1-1.5、石膏3-5、蟬退1-1.5、防風2、苦参1-1.5、蒼朮2-3(白朮も可)、荊芥1-2、木通2-5、甘草1-1.5、牛蒡子2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上の人の皮膚疾患で、かゆみが強くて分泌物が多く、ときに局所の熱感があるものの次の諸症

湿疹・皮膚炎、じんましん、水虫、あせも

120 升麻葛根湯

〔成分・分量〕

葛根5-6、升麻1-3、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、芍薬3、甘草1.5-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、頭痛、発熱、悪寒などがあるものの次の諸症

感冒の初期、湿疹・皮膚炎

121 逍遙散(八味逍遙散)

〔成分・分量〕

当帰3-4.5、芍薬3-4.5、柴胡3-4.5、白朮3-4.5(蒼朮も可)、茯苓3-4.5、甘草1.5-3、生姜0.5-1、薄荷葉1-2.1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、肩がこり、疲れやすく精神不安などの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症

冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症、神経症

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、(効能・効果に関連する注意)として記載する。】

122 四苓湯

〔成分・分量〕

沢瀉4、茯苓4、蒼朮4(白朮も可)、猪苓4

〔用法・用量〕

(1)散:1回1-1.5g 1日2-3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、のどが渇いて水を飲んでも尿量が少なく、はきけ、嘔吐、腹痛、むくみなどのいずれかを伴うものの次の諸症

暑気あたり、急性胃腸炎、むくみ

- 123 辛夷清肺湯
〔成分・分量〕 辛夷2-3、知母3、百合3、黄芩3、山梔子1.5-3、麦門冬5-6、石膏5-6、升麻1-1.5、枇杷葉1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、濃い鼻汁が出て、ときに熱感を伴うものの次の諸症
鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症(副鼻腔炎)
- 124 秦艽羌活湯
〔成分・分量〕 秦艽3、羌活5、黄耆3、防風2、升麻1.5、甘草1.5、麻黄1.5、柴胡1.5、藁本0.5、細辛0.5、紅花0.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度なものの次の症状
かゆみのある痔疾
- 125 秦艽防風湯
〔成分・分量〕 秦艽2、沢瀉2、陳皮2、柴胡2、防風2、当歸3、蒼朮3、甘草1、黄柏1、升麻1、大黄1、桃仁3、紅花1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、便秘傾向があるものの次の症状
痔核で排便痛のあるもの
- 126 参蘇飲
〔成分・分量〕 蘇葉1-3、枳実1-3、桔梗2-3、陳皮2-3、葛根2-6、前胡2-6、半夏3、茯苓3、人参1.5-2、大棗1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1.5-3、生姜の代わりに乾姜も可)、木香1-1.5、甘草1-2(木香はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、胃腸が弱いものの次の諸症
感冒、せき
- 127 神秘湯
〔成分・分量〕 麻黄3-5、杏仁4、厚朴3、陳皮2-3、甘草2、柴胡2-4、蘇葉1.5-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、せき、喘鳴、息苦しさがあり、たんが少ないものの次の諸症
小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎

128 参苓白朮散

〔成分・分量〕

人参1.5-3、山薬1.2-4、白朮1.5-4、茯苓1.5-4、薏苡仁0.8-8、扁豆1-4、蓮肉0.8-4、桔梗0.8-2.5、縮砂0.8-2、甘草0.8-2

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5~2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、胃腸が弱く、痩せて顔色が悪く、食欲がなく下痢が続く傾向があるものの次の諸症

食欲不振、慢性下痢、病後の体力低下、疲労倦怠 消化不良、慢性胃腸炎

129 清肌安咽湯

〔成分・分量〕

柴胡6-7、半夏5-6、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、人参3、黄芩3、甘草2、海人草3、麦門冬3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつくものの次の症状

回虫の駆除

130 清湿化痰湯

〔成分・分量〕

天南星3、黄芩3、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3)、半夏3-4、茯苓3-4、蒼朮3-4(白朮も可)、陳皮2-3、羌活1.5-3、白芷1.5-3、白芥子1.5-3、甘草1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、背中に冷感があり痛みがあるものの次の諸症
神経痛、関節痛、筋肉痛

131 清上蠲痛湯(驅風触痛湯)

〔成分・分量〕

麦門冬2.5-6、黄芩3-5、羌活2.5-3、独活2.5-3、防風2.5-3、蒼朮2.5-3(白朮も可)、当帰2.5-3、川芎2.5-3、白芷2.5-3、蔓荊子1.5-2、細辛1、甘草1、藁本1.5、菊花1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1.5-2.5)(藁本、菊花、生姜はなくても可)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、慢性化した痛みのあるものの次の諸症
顔面痛、頭痛

132 清上防風湯

〔成分・分量〕

荊芥1-1.5、黄連1-1.5、薄荷葉1-1.5、枳実1-1.5、甘草1-1.5、山梔子1.5-3、川芎2-3、黄芩2-3、連翹2.5-3、白芷2.5-3、桔梗2.5-3、防風2.5-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、赤ら顔でときにのぼせがあるものの次の諸症
にきび、顔面・頭部の湿疹・皮膚炎、あかはな(酒さ)

- 133 清暑益気湯
 〔成分・分量〕 人参3-3.5、白朮3-3.5(蒼朮も可)、麦門冬3-3.5、当帰3、黄耆3、陳皮2-3、五味子1-2、黄柏1-2、甘草1-2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲れやすく、食欲不振、ときに口渴などがあるものの次の諸症
 暑気あたり、暑さによる食欲不振・下痢、夏痩せ、全身倦怠、慢性疾患による体力低下・食欲不振
- 134 清心蓮子飲
 〔成分・分量〕 蓮肉4-5、麦門冬3-4、茯苓4、人参3-5、車前子3、黄芩3、黄耆2-4、地骨皮2-3、甘草1.5-2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、全身倦怠感があり、口や舌が乾き、尿が出しづるものの次の諸症
 残尿感、頻尿、排尿痛、尿のにごり、排尿困難、こしけ(おりもの)
- 135 清肺湯
 〔成分・分量〕 黄芩2-2.5、桔梗2-2.5、桑白皮2-2.5、杏仁2-2.5、山梔子2-2.5、天門冬2-2.5、貝母2-2.5、陳皮2-2.5、大棗2-2.5、竹茹2-2.5、茯苓3、当帰3、麦門冬3、五味子0.5-1、生姜1、甘草1
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度で、せきが続く、たんが多くて切れにくいものの次の諸症
 たんの多く出るせき、気管支炎
- 136 折衝飲
 〔成分・分量〕 牡丹皮3、川芎3、芍薬3、桂皮3、桃仁4-5、当帰4-5、延胡索2-2.5、牛膝2-2.5、紅花1-1.5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以上で、下腹部痛があるものの次の諸症
 月経不順、月経痛、月経困難、神経痛、腰痛、肩こり

- 137 川芎茶調散
〔成分・分量〕 白芷2、羌活2、荊芥2、防風2、薄荷葉2、甘草1.5、細茶1.5、川芎3、香附子3-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、頭痛があるものの次の諸症
かぜ、血の道症^{注)}、頭痛
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 138 千金鷄鳴散
〔成分・分量〕 大黃1-2、当歸4-5、桃仁4-5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 打撲のはれと痛み
《備考》
注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 139 錢氏白朮散
〔成分・分量〕 白朮4、茯苓4、葛根4、人參3、藿香1、木香1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 小児の消化不良の効能については小児用量に注意のこと
体力虚弱で、嘔吐や下痢があり、ときに口渴や発熱があるものの次の諸症
感冒時の嘔吐・下痢、小児の消化不良
- 140 疎経活血湯
〔成分・分量〕 当歸2-3.5、地黄2-3、川芎2-2.5、蒼朮2-3(白朮も可)、茯苓1-2、桃仁2-3、芍薬2.5-4.5、牛膝1.5-3、威靈仙1.5-3、防己1.5-2.5、羌活1.5-2.5、防風1.5-2.5、竜胆1.5-2.5、生姜0.5、陳皮1.5-3、白芷1-2.5、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、痛みがあり、ときにしびれがあるものの次の諸症
関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛

- 141 蘇子降氣湯
〔成分・分量〕
紫蘇子3-5(蘇葉可)、半夏3-5、陳皮2-3、前胡2-3、桂皮2-3、当帰2.5-3、厚朴2-3、大棗1-2、生姜0.5-1又は乾姜0.5-1、甘草1-2
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力虚弱で、足冷えや顔ののぼせがあり、息苦しさのあるものの次の諸症
慢性気管支炎、気管支ぜんそく
- 142 大黄甘草湯
〔成分・分量〕
大黄4-10、甘草1-5
〔用法・用量〕
(1)散:1回0.75-1.5g 1日1-2回
(2)湯
〔効能・効果〕
便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの(にきび)・食欲不振(食欲減退)・腹部膨満・腸内異常醗酵・痔などの症状の緩和
《備考》
注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 143 大黄牡丹皮湯
〔成分・分量〕
大黄1-5、牡丹皮1-4、桃仁2-4、芒硝3.6-4、冬瓜子2-6
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力中等度以上で、下腹部痛があつて、便秘しがちなものの次の諸症
月経不順、月経困難、月経痛、便秘、痔疾
- 144 大建中湯
〔成分・分量〕
山椒1-2、人参2-3、乾姜3-5、膠飴20-64
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力虚弱で、腹が冷えて痛むものの次の諸症
下腹部痛、腹部膨満感
- 145 大柴胡湯
〔成分・分量〕
柴胡6-8、半夏2.5-8、生姜1-2(ヒネシヨウガを使用する場合 4-5)、黄芩3、芍薬3、大棗3-4、枳実2-3、大黄1-2
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力が充実して、脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、便秘の傾向があるものの次の諸症
胃炎、常習便秘、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛・便秘、神経症、肥満症

146 大柴胡湯去大黃

〔成分・分量〕

柴胡6-8、半夏3-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-5)、黄芩3-6、芍薬3、大棗3、枳実2-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しいものの次の諸症
胃炎、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛、神経症

147 大半夏湯

〔成分・分量〕

半夏7、人参3、ハチミツ20

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、みぞおちがつかえた感じがあるものの次の諸症
嘔吐、むかつき、はきけ、悪心

148 竹茹温胆湯

〔成分・分量〕

柴胡3-6、竹茹3、茯苓3、麦門冬3-4、陳皮2-3、枳実1-3、黄連1-4.5、甘草1、半夏3-5、香附子2-2.5、生姜1、桔梗2-3、人参1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度のものの次の諸症
かぜ、インフルエンザ、肺炎などの回復期に熱が長びいたり、また平熱になっても、気分がさっぱりせず、せきやたんが多くて安眠が出来ないもの

149 治打撲一方

〔成分・分量〕

川芎3、樸椒(又は桜皮)3、川骨3、桂皮3、甘草1.5、丁子1-1.5、大黃1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、はれ、痛みがあるものの次の諸症
打撲、捻挫

150 治頭痛一方

〔成分・分量〕

連翹3-4、蒼朮3-4、川芎3、防風2-3、忍冬2-3、荊芥1-4、甘草0.5-1.5、紅花0.5-2、大黃0.5-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上のものの顔面、頭部などの皮膚疾患で、ときにかゆみ、分泌物などがあるものの次の諸症
湿疹・皮膚炎、乳幼児の湿疹・皮膚炎

- 151 治頭瘡一方去大黄
 [成分・分量] 連翹3、蒼朮3、川芎3、防風2、忍冬2、荊芥1、甘草1、紅花1
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、下痢傾向があるものの顔面、頭部などの皮膚疾患で、ときにかゆみ、分泌物などがあるものの次の諸症
 湿疹・皮膚炎、乳幼児の湿疹・皮膚炎
- 152 中黄膏
 [成分・分量] ゴマ油1,000mL、黄蠟380、麝金40、黄柏20
 [用法・用量] 外用
 [効能・効果] 急性化膿性皮膚疾患(はれもの)の初期、うち身、捻挫
- 153 調胃承気湯
 [成分・分量] 大黄2-6.4、芒硝1-6.5、甘草1-3.2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度なものの次の諸症
 便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの(にきび)・食欲不振(食欲減退)・腹部膨満、腸内異常発酵・痔などの症状の緩和
- 154 丁香柿蒂湯
 [成分・分量] 柿蒂3、桂皮3、半夏3、陳皮3、丁子1、良姜1、木香1、沈香1、茴香1、藿香1、厚朴1、縮砂1、甘草1、乳香1
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下のものの次の諸症
 しゃっくり、胃腸虚弱
- 155 釣藤散
 [成分・分量] 釣藤鈎3、橘皮3(陳皮も可)、半夏3、麦門冬3、茯苓3、人参2-3、防風2-3、菊花2-3、甘草1、生姜1、石膏5-7
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、慢性に経過する頭痛、めまい、肩こりなどがあるものの次の諸症
 慢性頭痛、神経症、高血圧の傾向のあるもの

156 猪苓湯

〔成分・分量〕

猪苓3-5、茯苓3-5、滑石3-5、沢瀉3-5、阿膠3-5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、排尿異常があり、ときに口が渇くものの次の諸症
排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿、むくみ

157 猪苓湯合四物湯

〔成分・分量〕

当帰3、芍薬3、川芎3、地黄3、猪苓3、茯苓3、滑石3、沢瀉3、阿膠3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力に関わらず使用でき、皮膚が乾燥し、色つやが悪く、胃腸障害のない人で、排尿異常があり口が渇くものの次の諸症
排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿

158 通導散

〔成分・分量〕

当帰3、大黄3、芒硝3-4、枳実(枳殻でも可)2-3、厚朴2、陳皮2、木通2、紅花2-3、蘇木2、甘草2-3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、下腹部に圧痛があつて便秘しがちなものの次の諸症
月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身(打撲)、高血圧の随伴症状(頭痛、めまい、肩こり)

159 桃核承気湯

〔成分・分量〕

桃仁5、桂皮4、大黄3、芒硝2、甘草1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症
月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状(頭痛、めまい、肩こり)、痔疾、打撲傷

160 当帰飲子

〔成分・分量〕

当帰5、芍薬3、川芎3、蒺藜子3、防風3、地黄4、荊芥1.5、黄耆1.5、何首烏2、甘草1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、冷え症で、皮膚が乾燥するものの次の諸症
湿疹・皮膚炎(分泌物の少ないもの)、かゆみ

- 161 当帰建中湯
〔成分・分量〕 当帰4、桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合4)、大棗3-4、芍薬5-7.5、甘草2-2.5、膠飴20(膠飴はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすく血色のすぐれないものの次の諸症
月経痛、月経困難症、月経不順、腹痛、下腹部痛、腰痛、痔、脱肛の痛み、病後・術後の体力低下
- 162 当帰散
〔成分・分量〕 当帰2-3、芍薬2-3、川芎2-3、黄芩2-3、白朮1-1.5(蒼朮も可)
〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症
産前産後の障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)
- 163 当帰四逆湯
〔成分・分量〕 当帰1.8-4、桂皮1.8-4、芍薬1.8-4、木通2-3、大棗1.8-6.5、細辛1.8-3、甘草1.2-2.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足が冷えて下腹部が痛くなりやすいものの次の諸症
しもやけ、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛、冷え症
- 164 当帰四逆加呉茱萸生姜湯
〔成分・分量〕 当帰3-4、桂皮3-4、芍薬3-4、木通1.5-3、細辛2-3、甘草1.5-2、大棗4-6.5、呉茱萸1-6、生姜0.5-2(ヒネショウガを使用する場合4-8)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足の冷えを感じ、下肢の冷えが強く、下肢又は下腹部が痛くなりやすいものの次の諸症
冷え症、しもやけ、頭痛、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛
- 165 当帰芍薬散
〔成分・分量〕 当帰3-3.9、川芎3、芍薬4-16、茯苓4-5、白朮4-5(蒼朮も可)、沢瀉4-12
〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、冷え症で貧血の傾向があり疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などを訴えるものの次の諸症
月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)、めまい・立ちくらみ、頭重、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ、耳鳴り

166 当帰湯

〔成分・分量〕

当帰5、半夏5、芍薬3、厚朴3、桂皮3、人参3、乾姜1.5、黄耆1.5、山椒1.5、甘草1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、背中に冷感があり、腹部膨満感や腹痛・胸背部痛のあるものの次の諸症
胸痛、腹痛、胃炎

167 当帰貝母苦参丸料

〔成分・分量〕

当帰3、貝母3、苦参3

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下のものの次の諸症
小便がしぶって出にくいもの、排尿困難

168 独活葛根湯

〔成分・分量〕

葛根5、桂皮3、芍薬3、麻黄2、独活2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、地黄4、大棗1-2、甘草1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症
四十肩、五十肩、寝ちがえ、肩こり

169 独活湯

〔成分・分量〕

独活2、羌活2、防風2、桂皮2、大黄2、沢瀉2、当帰3、桃仁3、連翹3、防己5、黄柏5、甘草1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度なものの次の諸症
腰痛、手足の屈伸痛

170 二朮湯

〔成分・分量〕

白朮1.5-2.5、茯苓1.5-2.5、陳皮1.5-2.5、天南星1.5-2.5、香附子1.5-2.5、黄芩1.5-2.5、威靈仙1.5-2.5、羌活1.5-2.5、半夏2-4、蒼朮1.5-3、甘草1-1.5、生姜0.6-1

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、肩や上腕などに痛みがあるものの次の諸症
四十肩、五十肩

- 171 二陳湯
〔成分・分量〕 半夏5-7、茯苓3.5-5、陳皮3.5-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2-3)、甘草
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、悪心、嘔吐があるものの次の諸症
悪心、嘔吐、胃部不快感、慢性胃炎、二日酔
- 172 女神散(安栄湯)
〔成分・分量〕 当帰3-4、川芎3、白朮3(蒼朮も可)、香附子3-4、桂皮2-3、黄芩2-4、人参1.5-2、檳榔子2-4、黄連1-2、木香1-2、丁子0.5-1、甘草1-1.5、大黄0.5-1(大黄はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせとめまいのあるものの次の諸症
産前産後の神経症、月経不順、血の道症^{注)}、更年期障害、神経症
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 173 人参湯(理中丸)
〔成分・分量〕 人参3、甘草3、白朮3(蒼朮も可)、乾姜2-3
〔用法・用量〕 (1)散:1回2-3g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲れやすく手足などが冷えやすいものの次の諸症
胃腸虚弱、下痢、嘔吐、胃痛、腹痛、急・慢性胃炎
- 174 人参養栄湯
〔成分・分量〕 人参3、当帰4、芍薬2-4、地黄4、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、桂皮2-2.5、黄耆1.5-2.5、陳皮(橘皮も可)2-2.5、遠志1-2、五味子1-1.5、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症
病後・術後などの体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血

175 排膿散

〔成分・分量〕

枳実3-10、芍薬3-6、桔梗1.5-2、卵黄1個(卵黄はない場合も可)

〔用法・用量〕

(1)散:1回1.5-4g 1日1-2回

(2)湯(卵黄ははぶくのが普通)

生薬を細末とし1回量2-3gに卵黄を加えて、よく攪拌し白湯にて服す。1日1-2回頓服として用いる。

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、患部が化膿するものの次の諸症
化膿性皮膚疾患の初期又は軽いもの、歯肉炎、扁桃炎

《備考》

排膿散の湯液剤は排膿湯の処方と区別するため排膿散料と称する。

176 排膿湯

〔成分・分量〕

甘草1.5-3、桔梗1.5-5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-3)、大棗2.5-6

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、患部が化膿するものの次の諸症
化膿性皮膚疾患・歯肉炎・扁桃炎の初期または軽いもの

177 麦門冬湯

〔成分・分量〕

麦門冬8-10、半夏5、粳米5-10、大棗2-3、人参2、甘草2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、たんが切れにくく、ときに強くせきこみ、又は咽頭の乾燥感があるものの次の諸症
からぜき、気管支炎、気管支ぜんそく、咽頭炎、しわがれ声

178 八味地黄丸

〔成分・分量〕

地黄5、6-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、桂皮1、1、加工ブシ0.5-1、0.5-1

(成分および分量中、左側の数字は湯、右側は散)

〔用法・用量〕

(1)散:1回2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、疲れやすく、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿でときに口渴があるものの次の諸症
下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ

179 半夏厚朴湯

〔成分・分量〕

半夏6-8、茯苓5、厚朴3、蘇葉2-3、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度をめやすとして、気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症
不安神経症、神経性胃炎、つわり、せき、しわがれ声、のどのつかえ感

- 180 半夏瀉心湯
〔成分・分量〕 半夏4-6、黄芩2.5-3、乾姜2-3、人参2.5-3、甘草2.5-3、大棗2.5-3、黄連1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときに悪心、嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症
急・慢性胃腸炎、下痢・軟便、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症
- 181 半夏白朮天麻湯
〔成分・分量〕 半夏3、白朮1.5-3、陳皮3、茯苓3、麦芽1.5-2、天麻2、生姜0.5-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)、神麴1.5-2、黄耆1.5-2、人参1.5-2、沢瀉1.5-2、黄柏1、乾姜0.5-1(神麴のない場合も可)(蒼朮2-3を加えても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く下肢が冷えるものの次の諸症
頭痛、頭重、立ちくらみ、めまい、蓄膿症(副鼻腔炎)
- 182 白虎湯
〔成分・分量〕 知母5-6、粳米8-10、石膏15-16、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、熱感、口渴があるものの次の諸症
のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 183 白虎加桂枝湯
〔成分・分量〕 知母5-6、粳米8-10、石膏15-16、甘草2、桂皮3-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、熱感、口渴、のぼせがあるものの次の諸症
のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 184 白虎加人参湯
〔成分・分量〕 知母5-6、石膏15-16、甘草2、粳米8-20、人参1.5-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、熱感と口渴が強いものの次の諸症
のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ

185 不換金正気散

〔成分・分量〕

蒼朮4(白朮も可)、厚朴3、陳皮3、大棗1-3、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、半夏6、甘草1.5、藿香1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度で、胃がもたれて食欲がなく、ときにはきけがあるものの次の諸症
急・慢性胃炎、胃腸虚弱、消化不良、食欲不振、消化器症状のある感冒

186 伏竜肝湯

〔成分・分量〕

伏竜肝4-10、ヒネショウガ5-8(生姜を使用する場合1.5-3)、半夏6-8、茯苓3-5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

つわり、悪心、嘔吐

《備考》

注)体力に関わらず、使用できる。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、(効能・効果に関連する注意)として記載する。】

187 茯苓飲

〔成分・分量〕

茯苓2.4-5、白朮2.4-4(蒼朮も可)、人参2.4-3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、陳皮2.5-3、枳実1-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、はきけや胸やけ、上腹部膨満感があり尿量減少するものの次の
胃炎、神経性胃炎、胃腸虚弱、胸やけ

188 茯苓飲加半夏

〔成分・分量〕

茯苓5、白朮4(蒼朮も可)、人参3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、陳皮3、枳実1.5、半夏4

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、はきけや胸やけが強く、上腹部膨満感があり尿量減少するものの
次の諸症
胃炎、神経性胃炎、胃腸虚弱、胸やけ

189 茯苓飲合半夏厚朴湯

〔成分・分量〕

茯苓4-6、白朮3-4(蒼朮も可)、人参3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合4-5)、
陳皮3、枳実1.5-2、半夏6-10、厚朴3、蘇葉2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、気分がふさいで咽喉食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、
嘔気、胸やけ、上腹部膨満感などがあり、尿量減少するものの次の諸症
不安神経症、神経性胃炎、つわり、胸やけ、胃炎、しわがれ声、のどのつかえ感

- 190 茯苓沢瀉湯
 [成分・分量] 茯苓4-8、沢瀉2.4-4、白朮1.8-3(蒼朮も可)、桂皮1.2-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2.4-4)、甘草1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、胃のもたれ、悪心、嘔吐のいずれかがあり、渴きを覚えるものの次の諸症
 胃炎、胃腸虚弱
- 191 分消湯(実脾飲)
 [成分・分量] 白朮2.5-3、蒼朮2.5-3、茯苓2.5-3、陳皮2-3、厚朴2-3、香附子2-2.5、猪苓2-2.5、沢瀉2-2.5、枳実(枳殻)1-3、大腹皮1-2.5、縮砂1-2、木香1、生姜1、燈心草1-2(但し、枳殻を用いる場合は実脾飲とする)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、尿量が少なく、ときにみぞおちがつかえて便秘の傾向のあるものの次の諸症
 むくみ、排尿困難、腹部膨満感
- 192 平胃散
 [成分・分量] 蒼朮4-6(白朮も可)、厚朴3-4.5、陳皮3-4.5、大棗2-3、甘草1-1.5、生姜0.5-1
 [用法・用量] 原則として湯
 (1)散:1回2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、胃がもたれて消化が悪く、ときにはきけ、食後に腹が鳴って下痢の傾向のある次の諸症
 食べ過ぎによる胃のもたれ、急・慢性胃炎、消化不良、食欲不振
- 193 防已黄耆湯
 [成分・分量] 防已4-5、黄耆5、白朮3(蒼朮も可)、生姜0.8-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)、大棗3-4、甘草1.5-2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症
 肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満(筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり)
- 194 防已茯苓湯
 [成分・分量] 防已2.4-3、黄耆2.4-3、桂皮2.4-3、茯苓4-6、甘草1.5-2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、手足のむくみや冷えやすい傾向のあるものの次の諸症
 手足の疼痛・しびれ感、むくみ、めまい、慢性下痢

195 防風通聖散

〔成分・分量〕

当帰1.2-1.5、芍薬1.2-1.5、川芎1.2-1.5、山梔子1.2-1.5、連翹1.2-1.5、薄荷葉1.2-1.5、生姜0.3-0.5(ヒネショウガを使用する場合1.2-1.5)、荊芥1.2-1.5、防風1.2-1.5、麻黄1.2-1.5、大黃1.5、芒硝1.5、白朮2、桔梗2、黄芩2、甘草2、石膏2、滑石3(白朮のない場合も可)

〔用法・用量〕

原則として湯

(1)散:1回2g 1日3回

(2)湯

〔効能・効果〕

体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症
高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症(副鼻腔炎)、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)、肥満症

196 補気健中湯(補気建中湯)

〔成分・分量〕

白朮3-5、蒼朮2.5-3.5、茯苓3-5、陳皮2.5-3.5、人参1.5-4、黄芩2-3、厚朴2、沢瀉2-4、麦門冬2-8

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、胃腸が弱いものの次の諸症
腹部膨満感、むくみ

197 補中益気湯

〔成分・分量〕

人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、黄耆3-4.5、当帰3、陳皮2-3、大棗1.5-3、柴胡1-2、甘草1-2、生姜0.5、升麻0.5-2

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症
虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

198 補肺湯

〔成分・分量〕

麦門冬4、五味子3、桂皮3、大棗3、粳米3、桑白皮3、款冬花2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下のものの次の諸症
せき、しわがれ声

199 麻黄湯

〔成分・分量〕

麻黄3-5、桂皮2-4、杏仁4-5、甘草1-1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症
感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり
(使用上の注意:身体虚弱の人は使用しないこと)

- 200 麻杏甘石湯
 [成分・分量] 麻黄4、杏仁4、甘草2、石膏10
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、せきが出て、ときにのどが渴くものの次の諸症
 せき、小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、感冒、痔の痛み
- 201 麻杏薏甘湯
 [成分・分量] 麻黄4、杏仁3、薏苡仁10、甘草2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度なものの次の諸症
 関節痛、神経痛、筋肉痛、いぼ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)
- 202 麻子仁丸
 [成分・分量] 麻子仁4-5、芍薬2、枳実2、厚朴2-2.5、大黄3.5-4、杏仁2-2.5 (甘草1.5を加えても)
 [用法・用量] (1)散:1回2-3g 1日1-3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、ときに便が硬く塊状なものの次の諸症
 便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの(にきび)・食欲不振(食欲減退)・腹部膨満・腸内異常醗酵・痔の緩和
- 203 楊柏散
 [成分・分量] 楊梅皮2、黄柏2、犬山椒1
 [用法・用量] 外用である。細末を混和し、うすい酢又は水で泥状として患部に塗る。
 [効能・効果] 捻挫、打撲
- 204 薏苡仁湯
 [成分・分量] 麻黄4、当帰4、蒼朮4(白朮も可)、薏苡仁8-10、桂皮3、芍薬3、甘草2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、関節や筋肉のはれや痛みがあるものの次の諸症
 関節痛、筋肉痛、神経痛

205 抑肝散

〔成分・分量〕

当帰3、釣藤鈎3、川芎3、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、柴胡2-5、甘草1.5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度をめやすとして、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症
神経症、不眠症、小児夜泣き、小児疳症(神経過敏)、歯ぎしり、更年期障害、血の道

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

206 抑肝散加陳皮半夏

〔成分・分量〕

当帰3、釣藤鈎3、川芎3、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、柴胡2-5、甘草1.5、陳皮3、半夏5

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度をめやすとして、やや消化器が弱く、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症
神経症、不眠症、小児夜泣き、小児疳症(神経過敏)、更年期障害、血の道症^{注)}、歯ぎ

《備考》

注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

207 六君子湯

〔成分・分量〕

人參2-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏3-4、陳皮2-4、大棗2、甘草1-1.5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)

〔用法・用量〕

湯

〔効能・効果〕

体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐

208 立効散

〔成分・分量〕

細辛1.5-2、升麻1.5-2、防風2-3、甘草1.5-2、竜胆1-1.5

〔用法・用量〕

湯(口に含んでゆっくり飲む)

〔効能・効果〕

歯痛、抜歯後の疼痛

《備考》

注)体力に関わらず、使用できる。

【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

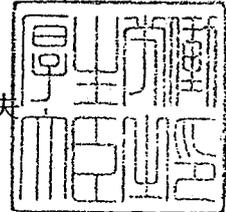
- 209 竜胆瀉肝湯
 〔成分・分量〕 当帰5、地黄5、木通5、黄芩3、沢瀉3、車前子3、竜胆1-1.5、山梔子1-1.5、甘草1-1.5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以上で、下腹部に熱感や痛みがあるものの次の諸症
 排尿痛、残尿感、尿のにごり、こしけ(おりもの)、頻尿
- 210 苓姜朮甘湯
 〔成分・分量〕 茯苓4-6、乾姜3-4、白朮2-3(蒼朮も可)、甘草2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腰から下肢に冷えと痛みがあつて、尿量が多いものの次の諸症
 腰痛、腰の冷え、夜尿症、神経痛
- 211 苓桂甘棗湯
 〔成分・分量〕 茯苓4-8、桂皮4、大棗4、甘草2-3
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、のぼせや動悸があり神経がたかぶるものの次の諸症
 動悸、精神不安
- 212 苓桂朮甘湯
 〔成分・分量〕 茯苓4-6、白朮2-4(蒼朮も可)、桂皮3-4、甘草2-3
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、めまい、ふらつきがあり、ときにのぼせや動悸があるものの次の
 立ちくらみ、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ、神経症、神経過敏
- 213 六味丸(六味地黄丸)
 〔成分・分量〕 地黄5、4-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3
 (左側の数字は湯、右側は散)
 〔用法・用量〕 (1)散:1回2g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすくて尿量減少又は多尿で、ときに手足のほてり、口渴が
 あるものの次の諸症
 排尿困難、残尿感、頻尿、むくみ、かゆみ、夜尿症、しびれ



厚生労働省発薬食第 1129044 号
平成 18 年 11 月 29 日

薬事・食品衛生審議会
会長 井村伸正 殿

厚生労働大臣 柳澤 伯夫



諮問書

薬事法の一部を改正する法律（平成18年法律第69号）による改正後の薬事法（昭和35年法律第145号）第36条の3第3項の規定に基づき、下記事項に係る同法第36条の3第1項に規定する一般用医薬品の区分について、貴会の意見を求めます。

記

第一類医薬品及び第二类医薬品の指定について

医薬品等の使用上の注意の改訂について

資料No.2

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
平成20年8月8日発出			
08-014	ゲフィチニブ	429 その他の腫瘍用薬	[その他の注意]の項に、国内で実施した本剤とドセタキセルの生存期間を比較する第Ⅲ相製造販売後臨床試験の結果を追記した。
平成20年8月8日発出			
08-015	ペグインターフェロンアルファ-2a (遺伝子組換え)	639 その他の生物学的製剤	[禁忌]の項に、「間質性肺炎の既往歴のある患者」を追記した。
08-016	サリチルアミド・アセトアミノフェン・無水カフェイン・メチレンジサリチル酸プロメタジン	118 総合感冒剤	[副作用]の「重大な副作用」の項の再生不良性貧血、無顆粒球症、溶血性貧血、血小板減少に関する記載に、汎血球減少を肝機能障害、黄疸に関する記載に、劇症肝炎を追記した。
08-017	アラセプリル 塩酸イミダプリル カプトプリル 塩酸キナプリル シラザプリル 塩酸テモカプリル 塩酸デラプリル トランドラプリル ペリンドプリルエルブミン リシノプリル	214 血圧降下剤	[妊婦、産婦、授乳婦等への投与]の項の妊婦又は妊娠している可能性のある婦人への投与に関する記載に、投与中に妊娠が判明した場合には、直ちに投与を中止する旨を追記した。
08-018	マレイン酸エナラプリル	214 血圧降下剤	[副作用]の「重大な副作用」の項に、「抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH)」を追記し、 [妊婦、産婦、授乳婦等への投与]の項の妊婦又は妊娠している可能性のある婦人への投与に関する記載に、投与中に妊娠が判明した場合には、直ちに投与を中止する旨を追記した。

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
08-019	塩酸ベナゼプリル	214 血圧降下剤	[副作用]の「重大な副作用」の項に、「肝炎、肝機能障害、黄疸」、「無顆粒球症、好中球減少」、「肺炎」を追記し、 [妊婦、産婦、授乳婦等への投与]の項の妊婦又は妊娠している可能性のある婦人への投与に関する記載に、投与中に妊娠が判明した場合には、直ちに投与を中止する旨を追記した。
08-020	タクロリムス水和物 (成人用軟膏剤)	269 その他の外 皮用薬	[警告]の項のリンパ腫、皮膚がんに関する記載に、本剤使用例においても、関連性は明らかではないが、リンパ腫、皮膚がんの発現が報告されている旨記載整備した。
08-021	タクロリムス水和物 (小児用軟膏剤)	269 その他の外 皮用薬	[警告]の項のリンパ腫、皮膚がんに関する記載に、本剤使用例においても、関連性は明らかではないが、リンパ腫、皮膚がんの発現が報告されている旨記載整備した。
08-022	アモキシシリン水和物	613 主としてグ ラム陽性・陰性菌に 作用するもの	[副作用]の「重大な副作用」の項の皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死症に関する記載に、急性汎発性発疹性膿疱症を追記した。
08-023	ランソプラゾール・ア モキシシリン水和物・ クラリスロマイシン	613 主としてグ ラム陽性・陰性菌に 作用するもの	[副作用]の「重大な副作用」の項の(アモキシシリン水和物)の皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死症に関する記載に、急性汎発性発疹性膿疱症を追記した。
08-024	メシル酸ガレノキサシ ン水和物	619 合成抗菌剤	[副作用]の「重大な副作用」の項に、「徐脈、洞停止、房室ブロック」、「無顆粒球症」、「横紋筋融解症」を追記した。
08-025	インターフェロンアル ファ(BALL-1) インターフェロンアル ファ(NAMALWA) インターフェロンアル ファ-2b(遺伝子組 換え) インターフェロンアル ファコン-1(遺伝子 組換え) インターフェロンベ ータ ペグインターフェロン アルファ-2b(遺伝 子組換え)	624 その他の生 物学的製剤	[慎重投与]の項に、「間質性肺炎の既往歴のある患者」を追記し、 [重要な基本的注意]の項に、間質性肺炎があらわれることがあるので、発熱、咳嗽、呼吸困難等の呼吸器症状に十分に注意し、異常が認められた場合には、速やかに胸部X線等の検査を実施すること等を追記した。

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
平成20年9月19日発出			
08-026	メシル酸ブロモクリプチン	116 抗パーキンソン剤	<p>[禁忌]の項に、「心エコー検査により、心臓弁尖肥厚、心臓弁可動制限及びこれらに伴う狭窄等の心臓弁膜の病変が確認された患者及びその既往のある患者」を追記し、</p> <p>[重要な基本的注意]の項に、レボドパ又はドパミン受容体作動薬を投与されたパーキンソン病患者において、病的賭博、病的性欲亢進等の衝動制御障害が報告されているので、このような症状が発現した場合には、減量又は投与を中止するなど適切な処置を行う旨を追記し、</p> <p>[副作用]の「重大な副作用」の項の胸膜炎、心膜炎、胸膜線維症、肺線維症に関する記載に、高用量を長期間投与した患者では、特に、発現リスクが増大するおそれがある旨、心臓弁膜症に関する記載に、高用量を長期間投与した患者では、特に、発現リスクが増大するおそれがある旨、後腹膜線維症に関する記載に、背部痛、下肢浮腫、腎機能障害等があらわれた場合には投与を中止する旨等記載整備した。</p>
08-027	アゼルニジピン	214 血圧降下剤	<p>[副作用]の項に、新たに「重大な副作用」の項目を設け、「肝機能障害、黄疸」を追記した。</p>
08-028	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン	219 その他の循環器官用薬	<p>[禁忌]の項に、「心エコー検査により、心臓弁尖肥厚、心臓弁可動制限及びこれらに伴う狭窄等の心臓弁膜の病変が確認された患者及びその既往のある患者」を追記し、</p> <p>[副作用]の項に、新たに「重大な副作用」の項目を設け、「後腹膜線維症」を追記した。</p>
08-029	酸化マグネシウム	234 制酸剤	<p>[重要な基本的注意]の項を新たに設け、高マグネシウム血症があらわれることがあるので、長期投与する場合には定期的に血清マグネシウム濃度を測定するなど特に注意する旨を追記し、</p> <p>[副作用]の項に、新たに「重大な副作用」として「高マグネシウム血症」を追記した。</p>
08-030	カベルゴリン	116 抗パーキンソン剤	<p>[重要な基本的注意]の項に、レボドパ又はドパミン受容体作動薬を投与されたパーキンソン病患者において、病的賭博、病的性欲亢進等の衝動制御障害が報告されているので、このような症状が発現した場合には、減量又は投与を中止するなど適切な処置を行う旨を追記し、</p> <p>[副作用]の「重大な副作用」の項の後腹膜線維症に関する記載に、背部痛、下肢浮腫、腎機能障害等があらわれた場合には投与を中止する旨の記載整備をした。</p>
08-031	塩酸タリペキソール 塩酸プラミペキソール水和物 レボドパ レボドパ・カルビドパ レボドパ・塩酸ベンセラジド 塩酸ロピニロール	116 抗パーキンソン剤	<p>[重要な基本的注意]の項に、レボドパ又はドパミン受容体作動薬を投与されたパーキンソン病患者において、病的賭博、病的性欲亢進等の衝動制御障害が報告されているので、このような症状が発現した場合には、減量又は投与を中止するなど適切な処置を行う旨を追記した。</p>

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
08-032	メシル酸ペルゴリド	116 抗パーキンソン剤	[重要な基本的注意]の項に、レボドパ又はドパミン受容体作動薬を投与されたパーキンソン病患者において、病的賭博、病的性欲亢進等の衝動制御障害が報告されているので、このような症状が発現した場合には、減量又は投与を中止するなど適切な処置を行う旨を追記し、[副作用]の「重大な副作用」の項の後腹膜線維症に関する記載に、背部痛、下肢浮腫、腎機能障害があらわれた場合には投与を中止する旨の記載整備をした。
08-033	モダフィニル	117 精神神経用剤	[慎重投与]の項の「過度の不安、緊張、興奮性、幻覚、妄想のある患者」を「うつ病、躁病、その他の精神系疾患又はその既往のある患者」と改め、[重要な基本的注意]の項に、幻覚、妄想、自殺念慮等の精神症状があらわれた場合は本剤の投与中止を考慮する旨を追記した。
08-034	カルベジロール	214 血圧降下剤	[重要な基本的注意]の項の心機能検査に関する記載に、徐脈となったとき及び低血圧を起こした場合には、ショックに至る例も報告されている旨を追記し、[副作用]の「重大な副作用」の項の循環器系の副作用に関する記載に、「ショック」を追記した。
08-035	エストラジオール製剤 (経口剤、注射剤) (更年期障害の効能を有する製剤) エストリオール製剤 (更年期障害の効能を有する製剤) 男性ホルモン・卵胞ホルモン混合製剤	247 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤 248 混合ホルモン剤	[重要な基本的注意]の項の投与開始後の検診に関する記載の婦人科検診について、婦人科検診(子宮を有する患者においては子宮内膜細胞診及び超音波検査による子宮内膜厚の測定を含む)旨の記載整備し、[その他の注意]の項を「ホルモン補充療法(HRT)と乳癌の危険性、HRTと冠動脈性心疾患の危険性、HRTと脳卒中の危険性、HRTと認知症の危険性、HRTと卵巣癌の危険性、HRTと子宮内膜癌の危険性の米国における閉経後女性を対象とした無作為化臨床試験(Women's Health Initiative(WHI)試験)、英国における疫学調査(Million Women Study(MWS))または無作為化臨床試験(WHI Memory Study(WHIMS))の結果に関する記載を整備し、HRTと胆嚢疾患の危険性を追記した。
08-036	エストラジオール製剤 (外用剤) (更年期障害の効能を有する製剤)	247 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	[重要な基本的注意]の項の投与開始後の検診に関する記載の婦人科検診について、婦人科検診(子宮を有する患者においては子宮内膜細胞診及び超音波検査による子宮内膜厚の測定を含む)旨の記載整備し、[その他の注意]の項を「ホルモン補充療法(HRT)と乳癌の危険性、HRTと冠動脈性心疾患の危険性、HRTと脳卒中の危険性、HRTと認知症の危険性、HRTと卵巣癌の危険性、HRTと子宮内膜癌の危険性の米国における閉経後女性を対象とした無作為化臨床試験(Women's Health Initiative(WHI)試験)、英国における疫学調査(Million Women Study(MWS))または無作為化臨床試験(WHI Memory Study(WHIMS))の結果に関する記載を整備し、HRTと胆嚢疾患の危険性を追記した。

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
08-037	結合型エストロゲン	247 卵胞ホルモン及び黄体ホルモン剤	<p>[重要な基本的注意]の項の投与開始後の検診に関する記載の婦人科検診について、婦人科検診(子宮を有する患者においては子宮内膜細胞診及び超音波検査による子宮内膜厚の測定を含む)旨の記載整備し、</p> <p>[その他の注意]の項を</p> <p>「ホルモン補充療法(HRT)と乳癌の危険性、HRTと冠動脈性心疾患の危険性、HRTと脳卒中の危険性、HRTと認知症の危険性、HRTと卵巣癌の危険性、HRTと子宮内膜癌の危険性の米国における閉経後女性を対象とした無作為化臨床試験(Women's Health Initiative(WHI)試験)、英国における疫学調査(Million Women Study(MWS))または無作為化臨床試験(WHI Memory Study(WHIMS))の結果に関する記載を整備し、HRTと胆嚢疾患の危険性を追記した。</p>
08-038	ボルテゾミブ	429 その他の腫瘍用薬	[副作用]の「重大な副作用」の項に、「イレウス」を追記した。
08-039	クラリスロマイシン	614 主としてグラム陽性菌、マイコプラズマに作用するもの	[副作用]の「重大な副作用」の項のQT延長、心室性頻脈に関する記載の部分で、心室性頻脈(Torsades de pointesを含む)を心室頻拍(Torsades de pointesを含む)、心室細動に記載整備した。
08-040	アムホテリシンB(注射剤)	617 主としてカビに作用するもの	[副作用]の「重大な副作用」の項に、横紋筋融解症を追記する。
08-041	ランソプラゾール・アモキシシリン水和物・クラリスロマイシン	619 その他の抗生物質製剤	[副作用]の「重大な副作用」の項の(クラリスロマイシン)のQT延長、心室性頻脈に関する記載記載において、心室性頻脈(Torsades de pointesを含む)を心室頻拍(Torsades de pointesを含む)、心室細動に記載整備した。

No.	一般名	薬効分類	改訂内容
08-042	塩酸アマンタジン	116 抗パーキンソン剤	[重要な基本的注意]の項の悪性症候群に関する記載を、「パーキンソン症候群又は脳梗塞後遺症に伴う意欲・自発性低下の改善」に本剤を用いる場合として、本剤の投与を急に中止した場合、パーキンソン症状の悪化、悪性症候群等があらわれることがあるので、徐々に減量する旨記載整備した。
08-043	エベロリムス	399 他に分類されない代謝性医薬品	[副作用]の「重大な副作用」の項に、「心嚢液貯留」を追記した。
08-044	シクロスポリン (経口剤、注射剤)	399 他に分類されない代謝性医薬品	[重要な基本的注意]の項の脳症の徴候に関する記載に、低マグネシウム血症により中枢神経系障害があらわれることがある旨を記載整備し、血圧上昇があらわれることがあり、可逆性後白質脳症症候群、高血圧性脳症に至ることがあるので、定期的に血圧測定を行い、血圧上昇があらわれた場合には、降圧剤治療を行うなど適切な処置を行う旨を追記し、 [副作用]の「重大な副作用」の項の中中枢神経系障害に関する記載を「可逆性後白質脳症症候群、高血圧性脳症等の中中枢神経系障害」とし、記載整備した。
08-045	インスリンキット製剤、インスリンペン型注入器の構造の一部を有するインスリンカートリッジ製剤	249 その他ホルモン剤	[適用上の注意]に、JIS T 3226-2に準拠したA型専用注射針を用いて使用する旨、A型専用注射針との装着時に液漏れ等の不具合が認められた場合には、患者へ処置方法を十分指導する旨を追記した。

**薬事法第77条の4の4の規定に基づく薬事・食品衛生審議会への
副作用・感染症等報告について**

平成20年4月1日から平成20年9月30日までの報告受付分

1. 製造業者等からの医薬品等の副作用・感染症等報告(第77条の4の2第1項)

(1) 国内症例の報告状況

	副作用報告	感染症報告	
医療用医薬品報告件数(件)	13,954	712	(資料No.3-2)(資料No.3-4)
一般用医薬品報告件数(件)	126	-	(資料No.3-3)
合計	14,080	712	

(2) 外国症例の報告状況

	副作用報告	感染症報告
報告件数(件)	55,300	9

(3) 外国での新たな措置の報告状況

報告件数(件)	444	(資料No.3-5)
---------	-----	------------

(4) 研究報告の報告状況

報告件数(件)	423	(資料No.3-6)
---------	-----	------------

2. 医薬関係者からの医薬品の副作用・感染症報告(第77条の4の2第2項)

報告件数(件)	1,987
---------	-------

副作用・感染症報告の集計結果についての注意事項

- 副作用・感染症報告については、医薬品との因果関係が不明なものを含め製造業者等及び医薬関係者から報告されたものであり、個別に医薬品との関連性を評価したものではない。
- 副作用・感染症報告の件数については、平成20年4月1日～平成20年9月30日(以下、「本報告期間」という。)に提出された最新の報告書の件数を示したもので、同一の症例に複数の被疑薬が存在し、当該症例が複数の企業からそれぞれ報告された場合、重複してカウントしているため、ここに示された報告件数がそのまま症例数にはならない。
- 副作用・感染症報告の件数については、報告者が本報告期間中に報告した後に、追加情報により因果関係が否定され、本報告期間中に報告を取り下げた場合、件数から除外されている。
- 外国症例の報告及び医薬関係者からの報告の件数は、医療用医薬品と一般用医薬品の合計数である。
- 資料No.3-2、3-3の報告件数は、副作用名別の件数を示したものであり、1症例で複数の副作用を発現する場合があるので、報告件数を合計した数が報告症例数になる訳ではない。
- 資料No.3-2、3-3の副作用名は、用語の統一のため、ICH国際医薬用語集日本語版(MedDRA/J)に収載されている用語(Preferred Term:基本語)で表示している。
- 資料No.3-4の感染症報告については、報告症例ごとに、被疑薬及び感染症名を記載している。